



## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月11日

上場会社名 株式会社 静岡銀行

上場取引所 東

コード番号 8355 URL <https://www.shizuokabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 柴田 久

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 澤井 康人

TEL 054-261-3131

定時株主総会開催予定日 2020年6月19日

配当支払開始予定日

2020年6月22日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月22日

特定取引勘定設置の有無

有

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	229,295	2.7	54,582	13.8	38,703	17.4
2019年3月期	235,736	5.1	63,379	3.7	46,874	6.4

(注) 包括利益 2020年3月期 2,697百万円 ( %) 2019年3月期 46,995百万円 ( 41.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	67.19	65.40	3.8	0.4	23.8
2019年3月期	79.31	76.93	4.6	0.5	26.8

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 505百万円 2019年3月期 109百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	12,542,772	992,794	7.9	1,727.10
2019年3月期	11,854,771	1,016,815	8.5	1,738.53

(参考) 自己資本 2020年3月期 991,187百万円 2019年3月期 1,015,134百万円

(注) '自己資本比率'は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出してあります。

なお、本'自己資本比率'は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	579,922	307,397	21,345	1,159,840
2019年3月期	73,314	199,753	76,244	908,669

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		11.00		11.00	22.00	12,955	27.7	1.2
2020年3月期		11.00		11.00	22.00	12,625	32.7	1.2
2021年3月期(予想)		11.00		11.00	22.00		30.0	

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	23.4	17,000	27.7	29.62
通期	61,000	11.7	42,000	8.5	73.18

(注) 2021年3月期の業績予想は、新型コロナウイルス感染症による影響等について、現時点で想定される事象を考慮し算出してあります。なお、業績修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料12ページ「3.(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	605,129,069 株	2019年3月期	615,129,069 株
期末自己株式数	2020年3月期	31,226,522 株	2019年3月期	31,225,850 株
期中平均株式数	2020年3月期	576,006,838 株	2019年3月期	591,009,753 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	183,906	4.6	46,462	17.7	33,442	21.5
2019年3月期	192,951	6.9	56,487	0.5	42,639	1.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	58.05	56.61
2019年3月期	72.14	70.04

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	12,505,670	930,251	7.4	1,620.29
2019年3月期	11,819,507	956,857	8.0	1,638.17

(参考) 自己資本 2020年3月期 929,889百万円 2019年3月期 956,534百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	28.4	14,500	32.9	25.26
通期	51,500	10.8	36,000	7.6	62.72

(注)2021年3月期の業績予想は、新型コロナウイルス感染症による影響等について、現時点で想定される事象を考慮し算出しております。なお、業績修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. 個別財務諸表 .....	14
(1) 貸借対照表 .....	14
(2) 損益計算書 .....	17
(3) 株主資本等変動計算書 .....	19
5. その他 .....	21
役員の異動 .....	21

◇ 2019年度 決算説明資料

◇ 地域のお客さまとともに ～2019年度決算ハイライト～

※ 当行は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。なお、この説明会で使用する資料については、開催日に当行ホームページで掲載する予定です。

・2020年5月25日(月).....機関投資家・アナリスト向け決算説明会

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当グループの経常収益は、相場動向に応じた機動的な売買により外国債券を中心とした国債等債券売却益などが増加しましたが、有価証券利息配当金や株式等売却益の減少などにより、前年度に比べ64億41百万円減少し2,292億95百万円となりました。また、経常費用は、国債等債券売却損などが減少しましたが、貸倒引当金繰入額などの不良債権処理額や株式等償却の増加などにより、前年度に比べ23億55百万円増加し1,747億12百万円となりました。

この結果、経常利益は前年度に比べ87億97百万円減少し545億82百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は退職給付信託返還益の計上がなくなったことなどにより前年度に比べ81億71百万円減少し387億3百万円となりました。

報告セグメントの損益状況につきましては、「銀行業」の経常収益は前年度に比べ90億4百万円減少し、1,849億38百万円、セグメント利益は前年度に比べ97億17百万円減少し468億2百万円となりました。また、「リース業」の経常収益は前年度に比べ9億81百万円増加し324億45百万円、セグメント利益は前年度に比べ2億85百万円減少し15億22百万円となりました。

なお、グループの中核である当行につきましては以下のとおりです。

有価証券利息配当金や株式等売却益の減少などにより、経常収益は、前年度に比べ90億45百万円減少し1,839億6百万円となりました。また、経常費用は、不良債権処理額や株式等償却の増加などにより、前年度に比べ9億79百万円増加し1,374億43百万円となりました。

この結果、経常利益は前年度に比べ100億25百万円減少し464億62百万円、当期純利益は前年度に比べ91億97百万円減少し334億42百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当グループの当年度末の資産は、貸出金の増加などにより前年度末に比べ6,880億円増加し、12兆5,427億円となりました。負債につきましては、借入金増加などにより前年度末に比べ7,120億円増加し、11兆5,499億円となりました。また、純資産は、その他有価証券評価差額金の減少などにより前年度末に比べ240億円減少し、9,927億円となりました。

グループの中核である当行の主要勘定の特徴は以下のとおりです。

#### ○貸出金

地域とともに成長する総合金融グループとしての責任を果たすべく、地域のお客さまに対する安定的な資金供給に取り組んでまいりました。当年度末の貸出金残高は、住宅ローンを中心とする個人向けの貸出金の増加などにより、前年度末に比べ4,126億円増加し8兆9,695億円となりました。

#### ○預金等

主な資金調達手段である預金に関しては、今後も増加させていく方針ですが、将来的に人口減少や相続の発生などにより地方から預金流出することが予想されるため、チャネルの多様化も進めてまいります。

当年度末の預金等（譲渡性預金を含む）残高は、個人向けの預金の増加を中心に前年度末に比べ2,010億円増加し10兆1,982億円となりました。

また、個人のお客さまの多様なニーズにおこたえするため、個人年金保険、投資信託などの商品を幅広く提供してまいりました。

この結果、預金等を含めた個人のお客さまからの預り資産残高は、前年度末に比べ314億円増加し7兆7,466億円となりました。

#### ○有価証券

有価証券につきましては、健全かつ安定的なポートフォリオの構築を図りつつ、相場動向に応じた適切な運用に努めてまいりました。

当年度末の有価証券残高は、外国債券の増加を主因に前年度末に比べ2,468億円増加し1兆6,608億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当年度の連結キャッシュ・フローにつきましては、借入金増加などにより「営業活動によるキャッシュ・フロー」は5,799億円のプラスとなりました。一方、有価証券の取得などにより「投資活動によるキャッシュ・フロー」は3,073億円のマイナスとなりました。また、配当金の支払いなどにより「財務活動によるキャッシュ・フロー」は213億円のマイナスとなりました。

この結果、「現金及び現金同等物の期末残高」は前年度末に比べ2,511億円増加し、1兆1,598億円となりました。

(4) 今後の見通し

2021年3月期の業績予想は、新型コロナウイルス感染症による影響等について、現時点で想定される事象を考慮し算出しております。

当グループ(連結)の経常利益は610億円、親会社株主に帰属する当期純利益は420億円を予想しております。

また、当行(個別)の経常利益は515億円、当期純利益は360億円を予想しております。

なお、業績修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当グループは、当面、日本基準を採用する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、IFRS導入に関する動向を注視しつつ、国際的な会計関連情報の収集と研究活動を継続してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,221,342	1,384,218
コールローン及び買入手形	270,212	169,388
買入金銭債権	40,332	35,820
特定取引資産	36,469	14,429
金銭の信託	3,900	4,000
有価証券	1,402,704	1,633,713
貸出金	8,531,914	8,939,666
外国為替	7,582	11,921
リース債権及びリース投資資産	70,770	82,181
その他資産	124,287	139,205
有形固定資産	67,063	63,025
建物	30,866	28,797
土地	21,687	21,460
リース資産	—	29
建設仮勘定	2,510	2,554
その他の有形固定資産	11,999	10,183
無形固定資産	38,658	46,457
ソフトウェア	38,211	46,013
その他の無形固定資産	447	444
退職給付に係る資産	6,387	7,883
繰延税金資産	2,664	3,074
支払承諾見返	72,371	52,928
貸倒引当金	△41,835	△45,087
投資損失引当金	△55	△55
資産の部合計	11,854,771	12,542,772
<b>負債の部</b>		
預金	9,804,114	9,966,195
譲渡性預金	115,209	139,324
コールマネー及び売渡手形	168,834	131,103
売現先勘定	129,016	333,380
特定取引負債	6,028	4,113
借入金	282,839	671,333
外国為替	542	623
社債	35,444	33,914
新株予約権付社債	33,297	32,649
信託勘定借	243	229
その他負債	100,622	111,646
退職給付に係る負債	20,114	19,515
役員退職慰労引当金	349	401
睡眠預金払戻損失引当金	980	1,225
偶発損失引当金	1,249	1,447
ポイント引当金	353	420
特別法上の引当金	11	11
繰延税金負債	66,331	49,513
支払承諾	72,371	52,928
負債の部合計	10,837,956	11,549,977

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
利益剰余金	705,966	721,793
自己株式	△31,642	△30,125
株主資本合計	820,053	837,397
その他有価証券評価差額金	193,428	154,363
繰延ヘッジ損益	671	407
為替換算調整勘定	75	△1,103
退職給付に係る調整累計額	904	121
その他の包括利益累計額合計	195,080	153,789
新株予約権	323	361
非支配株主持分	1,357	1,245
純資産の部合計	1,016,815	992,794
負債及び純資産の部合計	11,854,771	12,542,772

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)
経常収益	235,736	229,295
資金運用収益	143,104	134,856
貸出金利息	105,923	105,118
有価証券利息配当金	31,417	24,118
コールローン利息及び買入手形利息	842	467
買現先利息	△0	△0
預け金利息	3,885	4,321
その他の受入利息	1,034	829
信託報酬	3	2
役務取引等収益	66,438	68,597
特定取引収益	3,004	3,047
その他業務収益	7,268	9,833
その他経常収益	15,916	12,958
償却債権取立益	21	32
その他の経常収益	15,895	12,925
経常費用	172,356	174,712
資金調達費用	27,135	28,666
預金利息	11,397	11,604
譲渡性預金利息	1,408	1,706
コールマネー利息及び売渡手形利息	1,566	3,214
売現先利息	2,866	4,616
債券貸借取引支払利息	505	794
借入金利息	2,332	1,966
社債利息	427	1,198
新株予約権付社債利息	649	570
その他の支払利息	5,982	2,993
役務取引等費用	36,224	37,793
その他業務費用	5,702	1,939
営業経費	90,235	87,571
その他経常費用	13,058	18,741
貸倒引当金繰入額	5,588	7,476
その他の経常費用	7,470	11,264
経常利益	63,379	54,582
特別利益	3,610	401
固定資産処分益	119	19
関係会社株式売却益	—	381
退職給付信託返還益	3,490	—
特別損失	308	387
固定資産処分損	308	334
減損損失	—	52
税金等調整前当期純利益	66,681	54,596
法人税、住民税及び事業税	17,794	16,571
法人税等調整額	1,943	△765
法人税等合計	19,738	15,805
当期純利益	46,943	38,791
非支配株主に帰属する当期純利益	68	88
親会社株主に帰属する当期純利益	46,874	38,703



連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	46,943	38,791
その他の包括利益	51	△41,488
その他有価証券評価差額金	△962	△39,243
繰延ヘッジ損益	△47	△263
為替換算調整勘定	2,487	△956
退職給付に係る調整額	△1,811	△782
持分法適用会社に対する持分相当額	385	△243
包括利益	46,995	△2,697
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	47,026	△2,587
非支配株主に係る包括利益	△31	△109

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,845	54,884	702,591	△52,183	796,137
持分法適用会社における会計方針の変更による累積的影響額			105		105
会計方針の変更を反映した当期首残高	90,845	54,884	702,696	△52,183	796,242
当期変動額					
剰余金の配当			△13,065		△13,065
親会社株主に帰属する当期純利益			46,874		46,874
自己株式の取得				△10,070	△10,070
自己株式の処分			△9	81	72
自己株式の消却			△30,530	30,530	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	3,270	20,541	23,811
当期末残高	90,845	54,884	705,966	△31,642	820,053

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	194,349	561	△2,697	2,715	194,928	350	1,392	992,808
持分法適用会社における会計方針の変更による累積的影響額	△105				△105			—
会計方針の変更を反映した当期首残高	194,244	561	△2,697	2,715	194,823	350	1,392	992,808
当期変動額								
剰余金の配当								△13,065
親会社株主に帰属する当期純利益								46,874
自己株式の取得								△10,070
自己株式の処分								72
自己株式の消却								—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△815	110	2,773	△1,811	257	△27	△34	195
当期変動額合計	△815	110	2,773	△1,811	257	△27	△34	24,007
当期末残高	193,428	671	75	904	195,080	323	1,357	1,016,815

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,845	54,884	705,966	△31,642	820,053
当期変動額					
剰余金の配当			△12,735		△12,735
親会社株主に帰属する 当期純利益			38,703		38,703
自己株式の取得				△8,623	△8,623
自己株式の処分			△0	0	0
自己株式の消却			△10,139	10,139	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	15,827	1,516	17,344
当期末残高	90,845	54,884	721,793	△30,125	837,397

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	193,428	671	75	904	195,080	323	1,357	1,016,815
当期変動額								
剰余金の配当								△12,735
親会社株主に帰属する 当期純利益								38,703
自己株式の取得								△8,623
自己株式の処分								0
自己株式の消却								—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△39,065	△264	△1,179	△782	△41,290	38	△112	△41,364
当期変動額合計	△39,065	△264	△1,179	△782	△41,290	38	△112	△24,020
当期末残高	154,363	407	△1,103	121	153,789	361	1,245	992,794

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	66,681	54,596
減価償却費	13,239	11,852
減損損失	—	52
退職給付信託返還益	△3,490	—
持分法による投資損益 (△は益)	△109	△505
貸倒引当金の増減 (△)	1,462	3,252
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	1	0
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	3,451	△1,496
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△85	△598
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	23	52
睡眠預金払戻損失引当金の増減 (△)	△186	245
偶発損失引当金の増減額 (△は減少)	△256	198
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	0	66
資金運用収益	△143,104	△134,856
資金調達費用	27,135	28,666
有価証券関係損益 (△)	△6,578	△7,107
金銭の信託の運用損益 (△は運用益)	△41	△45
固定資産処分損益 (△は益)	188	315
特定取引資産の純増 (△) 減	△17,039	22,039
特定取引負債の純増減 (△)	△1,471	△1,915
貸出金の純増 (△) 減	△244,650	△420,349
預金の純増減 (△)	310,495	172,829
譲渡性預金の純増減 (△)	△38,091	26,427
借入金の純増減 (△)	△3,687	390,234
預け金 (日銀預け金を除く) の純増 (△) 減	34,278	81,029
コールローン等の純増 (△) 減	△67,055	100,252
買入金銭債権の純増 (△) 減	1,438	4,511
コールマネー等の純増減 (△)	96,058	△34,407
売現先勘定の純増減 (△)	21,983	207,152
債券貸借取引受入担保金の純増減 (△)	△68,682	—
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	1,423	△4,363
外国為替 (負債) の純増減 (△)	△3,345	81
リース債権及びリース投資資産の純増 (△) 減	△5,256	△11,878
普通社債発行及び償還による増減 (△)	36,074	△1,036
信託勘定借の純増減 (△)	15	△13
資金運用による収入	140,654	141,489
資金調達による支出	△26,402	△29,349
その他	△30,073	△2,261
小計	94,996	595,162
法人税等の支払額	△21,682	△15,240
営業活動によるキャッシュ・フロー	73,314	579,922

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△1,336,340	△1,382,860
有価証券の売却による収入	1,326,596	922,345
有価証券の償還による収入	220,243	166,176
金銭の信託の増加による支出	△200	△100
有形固定資産の取得による支出	△3,350	△2,650
無形固定資産の取得による支出	△7,378	△12,092
有形固定資産の売却による収入	438	508
資産除去債務の履行による支出	△255	—
持分法適用関連会社株式の売却による収入	—	1,274
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>199,753</b>	<b>△307,397</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権付社債の償還による支出	△53,120	—
配当金の支払額	△13,051	△12,719
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
自己株式の取得による支出	△10,070	△8,623
自己株式の売却による収入	0	0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△76,244</b>	<b>△21,345</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>△73</b>	<b>△8</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	196,750	251,170
現金及び現金同等物の期首残高	711,919	908,669
現金及び現金同等物の期末残高	908,669	1,159,840

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 2018年9月14日)を当連結会計年度の期首から適用しております。

なお、当連結会計年度において、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当グループの報告セグメントは、当グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、総合予算計画に関する最高意思決定機関である統合リスク・予算管理会議が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当グループは、銀行業務を中心にリース業務などの金融サービスの提供を主体に事業活動を展開しており、「銀行業」「リース業」を報告セグメントとしております。

「銀行業」は預金業務、貸出業務、有価証券投資業務、為替業務を中心とした銀行業務を行っており、「リース業」はファイナンス・リース取引を中心としたリース業務を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	181,177	31,151	212,328	16,966	229,295	—	229,295
セグメント間の内部経常収益	3,761	1,294	5,055	4,655	9,710	△9,710	—
計	184,938	32,445	217,384	21,621	239,006	△9,710	229,295
セグメント利益	46,802	1,522	48,325	8,112	56,437	△1,855	54,582
セグメント資産	12,514,051	108,975	12,623,027	172,084	12,795,111	△252,339	12,542,772
セグメント負債	11,599,225	88,948	11,688,174	34,229	11,722,404	△172,426	11,549,977
その他の項目							
減価償却費	10,945	1,007	11,952	191	12,144	△291	11,852
資金運用収益	136,594	8	136,603	867	137,470	△2,614	134,856
資金調達費用	29,456	201	29,658	7	29,665	△999	28,666
持分法投資利益	—	—	—	505	505	—	505
持分法適用会社への投資額	—	—	—	17,465	17,465	—	17,465
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	14,580	515	15,095	45	15,141	△398	14,742

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれないものであり、国内金融商品取引業務、コンピューター関連業務及び信用保証業務等を含んでおります。

3 調整額は、次のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△1,855百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント資産の調整額△252,339百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (3) セグメント負債の調整額△172,426百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (4) 減価償却費の調整額△291百万円は、未実現損益に係る調整であります。
- (5) 資金運用収益の調整額△2,614百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (6) 資金調達費用の調整額△999百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (7) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△398百万円は、未実現損益に係る調整であります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,727円10銭
1株当たり当期純利益	67円19銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	65円40銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円 992,794
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円 1,607
（うち新株予約権）	百万円 361
（うち非支配株主持分）	百万円 1,245
普通株式に係る期末の純資産額	百万円 991,187
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株 573,902

(注) 2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円 38,703
普通株主に帰属しない金額	百万円 —
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円 38,703
普通株式の期中平均株式数	千株 576,006
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円 400
（うち支払利息(税額相当額控除後)）	百万円 400
普通株式増加数	千株 21,818
（うち転換社債型新株予約権付社債）	千株 21,420
（うち新株予約権）	千株 397
希薄化効果を有しないため、潜在株式調 整後1株当たり当期純利益の算定に含め なかった潜在株式の概要	—

(重要な後発事象)

自己株式の消却

当行は、2020年5月11日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却について次のとおり決議いたしました。

1. 消却する株式の種類 当行普通株式
2. 消却する株式の総数 10,000,000株
3. 消却予定日 2020年5月29日

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,210,135	1,373,370
現金	87,415	84,516
預け金	1,122,719	1,288,853
コールローン	270,212	169,388
買入金銭債権	40,332	35,820
特定取引資産	36,309	11,979
商品有価証券	6,594	2,211
商品有価証券派生商品	2	8
特定金融派生商品	6,713	4,759
その他の特定取引資産	22,999	4,999
金銭の信託	3,900	4,000
有価証券	1,414,025	1,660,896
国債	50,094	64,218
地方債	89,660	120,352
社債	357,246	360,063
株式	397,745	345,402
その他の証券	519,278	770,859
貸出金	8,556,855	8,969,542
割引手形	27,856	21,459
手形貸付	159,841	177,707
証書貸付	7,273,757	7,645,422
当座貸越	1,095,399	1,124,952
外国為替	7,458	11,882
外国他店預け	6,036	8,184
買入外国為替	441	3,031
取立外国為替	981	666
その他資産	98,641	113,545
前払費用	149	244
未収収益	10,504	8,405
先物取引差金勘定	15	—
金融派生商品	10,774	20,276
金融商品等差入担保金	5,682	6,084
その他の資産	71,515	78,532
有形固定資産	63,029	59,172
建物	30,754	28,702
土地	21,687	21,460
リース資産	2,532	1,922
建設仮勘定	2,508	2,553
その他の有形固定資産	5,546	4,533
無形固定資産	38,956	46,953
ソフトウェア	38,533	46,533
その他の無形固定資産	422	419
前払年金費用	5,028	8,129
支払承諾見返	111,770	80,509
貸倒引当金	△37,094	△39,463
投資損失引当金	△55	△55
資産の部合計	11,819,507	12,505,670



(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	9,877,734	10,055,167
当座預金	498,827	501,280
普通預金	5,300,335	5,594,858
貯蓄預金	59,257	58,970
通知預金	35,945	30,487
定期預金	3,380,855	3,215,357
定期積金	41,199	40,332
その他の預金	561,313	613,880
譲渡性預金	119,509	143,124
コールマネー	168,834	131,103
売現先勘定	99,206	318,295
特定取引負債	6,031	4,115
商品有価証券派生商品	15	—
特定金融派生商品	6,015	4,115
借入金	253,941	631,655
借入金	253,941	631,655
外国為替	547	632
外国他店預り	5	8
売渡外国為替	223	162
未払外国為替	319	461
社債	35,444	33,914
新株予約権付社債	33,297	32,649
信託勘定借	243	229
その他負債	69,519	73,428
未払法人税等	5,729	6,627
未払費用	6,940	6,422
前受収益	1,098	1,763
給付補填備金	12	9
先物取引差金勘定	—	8
金融派生商品	9,142	12,147
金融商品等受入担保金	2,557	11,725
リース債務	2,549	1,937
資産除去債務	43	43
その他の負債	41,446	32,743
退職給付引当金	18,454	18,257
役員退職慰労引当金	145	159
睡眠預金払戻損失引当金	980	1,225
偶発損失引当金	1,249	1,447
ポイント引当金	306	369
繰延税金負債	65,433	49,134
支払承諾	111,770	80,509
<b>負債の部合計</b>	<b>10,862,650</b>	<b>11,575,419</b>

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
資本準備金	54,884	54,884
利益剰余金	649,346	659,913
利益準備金	90,845	90,845
その他利益剰余金	558,500	569,068
固定資産圧縮積立金	3,307	3,200
特別償却準備金	20	13
特別積立金	513,700	518,700
繰越利益剰余金	41,473	47,154
自己株式	△31,642	△30,125
株主資本合計	763,433	775,517
その他有価証券評価差額金	192,476	154,011
繰延ヘッジ損益	623	360
評価・換算差額等合計	193,100	154,371
新株予約権	323	361
純資産の部合計	956,857	930,251
負債及び純資産の部合計	11,819,507	12,505,670

## (2) 損益計算書

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	192,951	183,906
資金運用収益	144,272	135,714
貸出金利息	105,951	105,162
有価証券利息配当金	32,565	24,934
コールローン利息	842	467
買現先利息	△0	△0
預け金利息	3,881	4,324
その他の受入利息	1,031	825
信託報酬	3	2
役務取引等収益	30,495	30,797
受入為替手数料	7,732	7,736
その他の役務収益	22,763	23,060
特定取引収益	820	633
商品有価証券収益	421	472
特定金融派生商品収益	391	155
その他の特定取引収益	6	6
その他業務収益	7,266	9,833
外国為替売買益	2,143	3,841
国債等債券売却益	4,188	5,817
金融派生商品収益	933	162
その他の業務収益	0	12
その他経常収益	10,092	6,924
償却債権取立益	0	13
株式等売却益	7,600	4,509
金銭の信託運用益	46	50
その他の経常収益	2,445	2,352

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常費用	136,463	137,443
資金調達費用	27,628	28,865
預金利息	11,920	11,872
譲渡性預金利息	1,408	1,706
コールマネー利息	1,566	3,214
売現先利息	2,764	4,509
債券貸借取引支払利息	505	794
借入金利息	2,318	1,927
社債利息	427	1,198
新株予約権付社債利息	649	570
金利スワップ支払利息	5,195	2,906
その他の支払利息	872	165
役務取引等費用	14,736	15,193
支払為替手数料	1,607	1,623
その他の役務費用	13,128	13,569
その他業務費用	5,702	1,939
国債等債券売却損	5,239	1,296
国債等債券償還損	—	643
社債発行費償却	463	—
営業経費	82,015	79,372
その他経常費用	6,380	12,072
貸倒引当金繰入額	4,418	5,936
貸出金償却	6	—
株式等売却損	30	—
株式等償却	119	1,940
金銭の信託運用損	5	4
その他の経常費用	1,800	4,191
経常利益	56,487	46,462
特別利益	3,610	411
固定資産処分益	119	19
関係会社株式売却益	—	392
退職給付信託返還益	3,490	—
特別損失	300	385
固定資産処分損	300	332
減損損失	—	52
税引前当期純利益	59,797	46,489
法人税、住民税及び事業税	14,943	13,473
法人税等調整額	2,214	△426
法人税等合計	17,157	13,046
当期純利益	42,639	33,442

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金 合計
当期首残高	90,845	54,884	54,884
当期変動額			
剰余金の配当			
固定資産圧縮積立金の積立			
固定資産圧縮積立金の取崩			
特別償却準備金の取崩			
特別積立金の積立			
当期純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
自己株式の消却			
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	90,845	54,884	54,884

	株主資本							自己株式	株主資本 合計
	利益剰余金						利益剰余金 合計		
	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計			
		固定資産 圧縮積立金	特別償却 準備金	特別積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	90,845	3,362	26	508,700	47,375	650,311	△52,183	743,857	
当期変動額									
剰余金の配当					△13,065	△13,065		△13,065	
固定資産圧縮積立金の積立		35			△35	—		—	
固定資産圧縮積立金の取崩		△91			91	—		—	
特別償却準備金の取崩			△6		6	—		—	
特別積立金の積立				5,000	△5,000	—		—	
当期純利益					42,639	42,639		42,639	
自己株式の取得							△10,070	△10,070	
自己株式の処分					△9	△9	81	72	
自己株式の消却					△30,530	△30,530	30,530	—	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	△55	△6	5,000	△5,902	△964	20,541	19,576	
当期末残高	90,845	3,307	20	513,700	41,473	649,346	△31,642	763,433	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	193,179	671	193,850	350	938,058
当期変動額					
剰余金の配当					△13,065
固定資産圧縮積立金の積立					—
固定資産圧縮積立金の取崩					—
特別償却準備金の取崩					—
特別積立金の積立					—
当期純利益					42,639
自己株式の取得					△10,070
自己株式の処分					72
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△702	△47	△750	△27	△777
当期変動額合計	△702	△47	△750	△27	18,799
当期末残高	192,476	623	193,100	323	956,857

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金 合計
当期首残高	90,845	54,884	54,884
当期変動額			
剰余金の配当			
固定資産圧縮積立金の取崩			
特別償却準備金の取崩			
特別積立金の積立			
当期純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
自己株式の消却			
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	90,845	54,884	54,884

	株主資本							
	利益剰余金						自己株式	株主資本 合計
	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計		
		固定資産 圧縮積立金	特別償却 準備金	特別積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	90,845	3,307	20	513,700	41,473	649,346	△31,642	763,433
当期変動額								
剰余金の配当					△12,735	△12,735		△12,735
固定資産圧縮積立金の取崩		△106			106	—		—
特別償却準備金の取崩			△6		6	—		—
特別積立金の積立				5,000	△5,000	—		—
当期純利益					33,442	33,442		33,442
自己株式の取得							△8,623	△8,623
自己株式の処分					△0	△0	0	0
自己株式の消却					△10,139	△10,139	10,139	—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	△106	△6	5,000	5,680	10,567	1,516	12,083
当期末残高	90,845	3,200	13	518,700	47,154	659,913	△30,125	775,517

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	192,476	623	193,100	323	956,857
当期変動額					
剰余金の配当					△12,735
固定資産圧縮積立金の取崩					—
特別償却準備金の取崩					—
特別積立金の積立					—
当期純利益					33,442
自己株式の取得					△8,623
自己株式の処分					0
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△38,465	△263	△38,728	38	△38,689
当期変動額合計	△38,465	△263	△38,728	38	△26,606
当期末残高	154,011	360	154,371	361	930,251

## 役 員 の 異 動

- |                  |  |
|------------------|--|
| 1. 代表取締役の異動      | 2020年6月19日開催の株主総会および株主総会終結後の取締役会において次のとおり選定の予定       |
| 代表取締役 専務執行役員     | 八 木 稔 (現 取締役 専務執行役員)                                 |
| 2. 異動予定取締役       | 2020年6月19日開催の株主総会および株主総会終結後の取締役会において次のとおり選任の予定       |
| 取締役 (非常勤)        | 長 沢 芳 裕 (現 取締役 常務執行役員)<br>※静岡経営コンサルティング㈱代表取締役社長に就任予定 |
| 3. 新任取締役候補       | 2020年6月19日開催の株主総会および株主総会終結後の取締役会において次のとおり選任の予定       |
| 取締役 常務執行役員       | 清 川 公 一 (現 執行役員 本店営業部長)                              |
| 社外取締役 (非常勤)      | 坪 内 和 人 (一般社団法人情報通信設備協会 会長)                          |
| 4. 退任予定取締役       | 2020年6月19日開催の株主総会の終結をもって退任の予定                        |
| 現 取締役 専務執行役員     | 杉 本 浩 利 (静岡ティーエム証券㈱ 代表取締役社長 就任予定)                    |
| 現 取締役 常務執行役員     | 小 林 充 (㈱静岡銀行 監査役(常勤) 就任予定)                           |
| 現 取締役 (非常勤)      | 山 本 俊 彦  |
| 5. 新任監査役候補       | 2020年6月19日開催の株主総会において次のとおり選任の予定                      |
| 監査役 (常勤)         | 小 林 充 (現 取締役 常務執行役員)                                 |
| 監査役 (非常勤)        | 中 村 勇 (現 ㈱日本ケアサプライ 社外取締役)                            |
| 6. 退任予定監査役       | 2020年6月19日開催の株主総会の終結をもって退任の予定                        |
| 現 監査役 (常勤)       | 大 越 裕  |
| 現 監査役 (非常勤)      | 上 月 和 夫  |
| 7. 常務執行役員への昇格予定者 | 2020年6月19日開催の株主総会終結後の取締役会において次のとおり選任の予定              |
| 常務執行役員           | 梅 原 弘 充 (現 執行役員 東京営業本部担当営業副本部長 兼 東京営業部長 兼 市場営業部長)    |
| 8. 退任予定執行役員      | 2020年6月19日開催の株主総会の終結をもって退任の予定                        |
| 現 常務執行役員         | 大 石 実 (静岡信用保証㈱ 代表取締役社長 就任予定)                         |
| 9. 執行役員への昇格予定者   | 2020年6月19日開催の株主総会終結後の取締役会において次のとおり選任の予定              |
| 執行役員             | 村 山 栄 之 (現 理事 支店サポート部長)                              |
| 執行役員             | 滝 和 彦 (現 理事 コンプライアンス・リスク統括部担当部長)                     |
| 執行役員             | 大 塚 毅 純 (現 理事 市場営業部担当部長)                             |

◆ 2019 年度

決算説明資料

◇ 決算の概況

◇ 貸出金等の状況

◆ 地域のお客さまとともに

～2019 年度決算ハイライト～

株式会社 静岡銀行



# 【目 次】

## 2019 年度決算説明資料

### I. 決算の概況

1. 損益状況	単体・連結	1
2. 業務純益	単体	3
3. 利鞘	単体	3
4. 有価証券関係損益	単体	3
5. 有価証券の評価損益		
①有価証券の評価基準		4
②評価損益	単体・連結	4
6. 退職給付関連	単体	5
7. ROE	単体	5
8. 預金、貸出金の残高	単体	5
9. 自己資本比率（国際統一基準）	単体・連結	6

### II. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権	単体・連結	7
2. リスク管理債権の保全状況	単体・連結	7
3. 金融再生法開示債権	単体・連結	8
4. 金融再生法開示債権の保全状況	単体・連結	8
5. 自己査定結果（債務者区分別）	単体・連結	9
6. 貸倒引当金等の状況	単体・連結	9
7. 業種別貸出状況等		
①業種別貸出金	単体	10
②業種別貸出金<うち県内>	単体	10
③業種別リスク管理債権	単体	11
④消費者ローン残高	単体	11
⑤中小企業等貸出比率	単体	11

## 地域のお客さまとともに

### ～2019 年度決算ハイライト～

1. 地域のお客さまとともに	1
2. 決算の状況（連結・単体）	2
決算の状況（単体決算の主な特徴点）	4
3. 事業領域拡大への取組み	5
4. 貸出金の状況	6
5. 消費者ローンの状況	7
6. 有価証券の状況	8
7. 預金の状況	9
8. 預り資産の状況	10
9. 健全性	
①与信関係費用の状況	11
②不良債権の状況	12
③自己資本比率の状況	13
10. 株主還元状況	14
11. 業績予想	15
12. 【ご参考】貸出金の状況（末残）	16
13. 【ご参考】預金の状況（末残）	17
14. 決算データ編	18

## I. 決算の概況

### 1. 損益状況【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
業務粗利益	130,984	△ 3,808	134,792
(除く国債等債券損益)	127,106	△ 8,737	135,843
国内業務粗利益	113,133	△ 10,795	123,928
(除く国債等債券損益)	113,267	△ 9,454	122,721
資金利益	97,288	△ 9,834	107,122
役務取引等利益	15,249	355	14,894
特定取引利益	479	17	462
その他業務利益	115	△ 1,333	1,448
(うち国債等債券損益)	△ 133	△ 1,340	1,207
国際業務粗利益	17,850	6,986	10,864
(除く国債等債券損益)	13,839	717	13,122
資金利益	9,560	38	9,522
役務取引等利益	356	△ 512	868
特定取引利益	154	△ 204	358
その他業務利益	7,778	7,664	114
(うち国債等債券損益)	4,011	6,268	△ 2,257
経費(除く臨時処理分)	(△) 79,098	△ 1,784	80,882
人件費	(△) 31,657	△ 779	32,436
物件費	(△) 41,903	△ 1,013	42,916
税金	(△) 5,536	7	5,529
実質業務純益 (注1)	51,886	△ 2,024	53,910
コア業務純益 (注2)	48,008	△ 6,952	54,960
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	48,008	△ 4,379	52,387
①一般貸倒引当金繰入額	(△) 411	△ 620	1,031
業務純益	51,474	△ 1,404	52,878
うち国債等債券損益	3,877	4,927	△ 1,050
(金銭の信託運用見合費用)	(△) 0	△ 1	1
臨時損益	△ 5,010	△ 8,620	3,610
②不良債権処理額	(△) 8,269	4,508	3,761
貸出金償却	(△) -	△ 6	6
個別貸倒引当金繰入額	(△) 5,524	2,138	3,386
貸出債権売却損	(△) 9	6	3
偶発損失引当金繰入額	(△) 198	454	△ 256
信用保証協会負担金	(△) 679	59	620
貸出債権放棄損	(△) 1,858	1,858	-
③貸倒引当金戻入益	-	-	-
④償却債権取立益	13	13	0
(与信関係費用 ①+②-③-④)	(△) 8,668	3,875	4,793
株式等関係損益	2,569	△ 4,881	7,450
株式等売却益	4,509	△ 3,091	7,600
株式等売却損	(△) -	△ 30	30
株式等償却	(△) 1,940	1,821	119
その他の臨時損益	676	754	△ 78
経常利益	46,462	△ 10,025	56,487
特別損益	26	△ 3,283	3,309
固定資産処分損益	△ 313	△ 133	△ 180
減損損失	(△) 52	52	-
関係会社株式売却益	392	392	-
退職給付信託返還益	-	△ 3,490	3,490
税引前当期純利益	46,489	△ 13,308	59,797
法人税、住民税及び事業税	(△) 13,473	△ 1,470	14,943
法人税等調整額	(△) 426	△ 2,640	2,214
法人税等合計	(△) 13,046	△ 4,111	17,157
当期純利益	33,442	△ 9,197	42,639

(注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位:百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
連結粗利益 (注)	147,937	△ 2,820	150,757
資金利益	106,189	△ 9,779	115,968
役務取引等利益	30,806	589	30,217
特定取引利益	3,047	43	3,004
その他業務利益	7,893	6,327	1,566
営業経費 (△)	87,571	△ 2,664	90,235
①一般貸倒引当金繰入額 (△)	517	△ 840	1,357
②不良債権処理額 (△)	10,103	5,027	5,076
貸出金償却 (△)	384	△ 2	386
個別貸倒引当金繰入額 (△)	6,959	2,729	4,230
貸出債権売却損 (△)	23	△ 72	95
偶発損失引当金繰入額 (△)	198	454	△ 256
信用保証協会負担金 (△)	679	59	620
貸出債権放棄損 (△)	1,858	1,858	—
③貸倒引当金戻入益	—	—	—
④償却債権取立益	32	11	21
(与信関係費用①+②-③-④) (△)	10,587	4,175	6,412
株式等関係損益	2,847	△ 4,782	7,629
持分法による投資損益	505	396	109
その他	1,451	△ 80	1,531
<b>経常利益</b>	<b>54,582</b>	<b>△ 8,797</b>	<b>63,379</b>
特別損益	13	△ 3,288	3,301
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>54,596</b>	<b>△ 12,085</b>	<b>66,681</b>
法人税、住民税及び事業税 (△)	16,571	△ 1,223	17,794
法人税等調整額 (△)	△ 765	△ 2,708	1,943
法人税等合計 (△)	15,805	△ 3,933	19,738
当期純利益	38,791	△ 8,152	46,943
非支配株主に帰属する当期純利益 (△)	88	20	68
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>38,703</b>	<b>△ 8,171</b>	<b>46,874</b>

(注)連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位:百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
連結業務純益	59,594	△ 176	59,770

(注)連結業務純益 = 単体業務純益 + 連結経常利益 - 単体経常利益

(連結対象会社数)

(単位:社)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
連結子会社数	13	1	12
持分法適用会社数	3	—	3

(注) 2019年10月1日に「しずぎんハートフル株式会社」を設立しました。

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
(1) 実質業務純益	51,886	△ 2,024	53,910
職員一人当たり(千円)	18,991	△ 310	19,301
(2) 業務純益	51,474	△ 1,404	52,878
職員一人当たり(千円)	18,841	△ 91	18,932

(注)職員数は、海外の現地採用を含み、出向者を除いた平均人員を使用しております。

3. 利鞘【単体】

(単位:%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.25	△ 0.13	1.38
(イ) 貸出金利回 (a)	1.20	△ 0.07	1.27
(ロ) 有価証券利回	1.94	△ 0.49	2.43
(2) 資金調達原価 (B)	0.97	△ 0.08	1.05
(イ) 預金等利回 (b)	0.13	△ 0.00	0.13
(ロ) 外部負債利回	0.86	△ 0.27	1.13
(3) 預貸金レート差 (a)-(b)	1.06	△ 0.07	1.13
(4) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.27	△ 0.06	0.33

(参考)国内業務部門

(単位:%)

(1) 資金運用利回 (A)	1.02	△ 0.13	1.15
(イ) 貸出金利回 (a)	1.04	△ 0.06	1.10
(ロ) 有価証券利回	1.64	△ 0.71	2.35
(2) 資金調達原価 (B)	0.78	△ 0.06	0.84
(イ) 預金等利回 (b)	0.01	△ 0.01	0.02
(ロ) 外部負債利回	△ 0.01	△ 0.01	△ 0.00
(3) 預貸金レート差 (a)-(b)	1.03	△ 0.05	1.08
(4) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.23	△ 0.07	0.30

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
国債等債券損益	3,877	4,927	△ 1,050
売却益	5,817	1,629	4,188
償還益	—	—	—
売却損 (△)	1,296	△ 3,943	5,239
償還損 (△)	643	643	—
償却 (△)	—	—	—

(単位:百万円)

株式等関係損益	2,569	△ 4,881	7,450
売却益	4,509	△ 3,091	7,600
売却損 (△)	—	△ 30	30
償却 (△)	1,940	1,821	119

(注)売却益には、特別利益に計上した「関係会社株式売却益」を含めておりません。

## 5. 有価証券の評価損益

### ①有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

### ②評価損益

#### 【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月末				2019年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		前期比			評価益	評価損	
満期保有目的	5	2	6	1	3	3	—
子会社・関連会社株式	△ 4,406	△ 14,921	—	4,406	10,515	10,515	—
その他有価証券	217,255	△ 54,225	233,525	16,270	271,480	277,879	6,398
株式	211,466	△ 50,337	213,130	1,664	261,803	261,992	189
債券	3,449	△ 2,472	3,974	524	5,921	6,006	85
その他	2,339	△ 1,416	16,420	14,080	3,755	9,880	6,124
合 計	212,853	△ 69,146	233,531	20,678	281,999	288,398	6,398

#### 【連結】

(単位:百万円)

	2020年3月末				2019年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		前期比			評価益	評価損	
満期保有目的	89	△ 126	130	41	215	215	—
その他有価証券	218,237	△ 55,259	234,812	16,575	273,496	279,989	6,492
株式	212,690	△ 51,044	214,357	1,667	263,734	263,923	189
債券	3,449	△ 2,472	3,974	524	5,921	6,006	85
その他	2,097	△ 1,743	16,479	14,382	3,840	10,058	6,217
合 計	218,326	△ 55,386	234,942	16,616	273,712	280,204	6,492

(注)「その他有価証券」については時価評価しておりますので、上記の表上は(連結)貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

## 6. 退職給付関連【単体】

(単位:百万円)

区 分	2020年3月末	2019年3月末
退職給付債務 (A)	△62,306	△64,796
年金資産 (B)	52,237	52,534
未積立退職給付債務 (C)=(A)+(B)	△10,069	△12,262
未認識数理計算上の差異 (D)	△58	△1,164
貸借対照表計上額純額 (E)=(C)+(D)	△10,127	△13,426
前払年金費用 (F)	8,129	5,028
退職給付引当金 (E)-(F)	△18,257	△18,454

(単位:百万円)

区 分	2020年3月期	2019年3月期
退職給付費用(注1)	1,613	2,499
勤務費用	1,494	1,528
利息費用	646	668
期待運用収益	△1,102	△1,086
数理計算上の差異の費用処理額	178	963
その他(注2)	396	426

(注) 1. 2019年3月期の退職給付費用には、特別利益に計上した「退職給付信託返還益」を含めておりません。  
 2. その他には、臨時に支払った割増退職金、確定拠出年金掛金等を計上しております。

## 7. ROE【単体】

(単位:%)

	2020年3月期		2019年3月期
		2019年3月期比	
業務純益ベース	5.45	△0.13	5.58
コア業務純益ベース	5.08	△0.72	5.80
当期純利益ベース	3.54	△0.96	4.50

(注)分母となる自己資本平均残高は(期首自己資本+期末自己資本)÷2により算出しております。  
 なお、自己資本は純資産の部合計から新株予約権を控除しております。

## 8. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月期			2019年9月期	2019年3月期
		2019年9月期比	2019年3月期比		
預 金 (末残)	10,055,167	116,953	177,433	9,938,214	9,877,734
(平残)	9,914,036	27,140	272,890	9,886,896	9,641,146
貸出金 (末残)	8,969,542	181,887	412,687	8,787,655	8,556,855
(平残)	8,740,106	111,547	403,243	8,628,559	8,336,863

9. 自己資本比率 (国際統一基準)

【単体】

(単位:億円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
(1) 総自己資本比率 (4)/(7)	13.76%	△0.54%	14.30%	14.28%
(2) Tier1比率 (5)/(7)	13.76%	△0.54%	14.30%	14.28%
(3) 普通株式等Tier1比率 (6)/(7)	13.76%	△0.54%	14.30%	14.28%
(4) 総自己資本の額(注1)	8,211	△ 229	8,440	8,457
(5) Tier1資本の額	8,211	△ 229	8,440	8,457
(6) 普通株式等Tier1資本の額	8,211	△ 229	8,440	8,457
(7) リスク・アセットの額	59,674	688	58,986	59,189

【連結】

(単位:億円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比		
(1) 総自己資本比率 (4)/(7)	15.59%	△0.48%	16.07%	16.05%
(2) Tier1比率 (5)/(7)	15.59%	△0.48%	16.07%	16.05%
(3) 普通株式等Tier1比率 (6)/(7)	15.59%	△0.48%	16.07%	16.05%
(4) 総自己資本の額(注1)	8,937	△ 180	9,117	9,133
(5) Tier1資本の額	8,937	△ 180	9,117	9,133
(6) 普通株式等Tier1資本の額	8,937	△ 180	9,117	9,133
(7) リスク・アセットの額	57,296	593	56,703	56,901

(注)1. 総自己資本の額には、優先株式、劣後債等を含んでおりません。

2. 2014年金融庁告示第7号に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、当行ホームページのバーゼル関連情報(<https://www.shizuokabank.co.jp/ir/financial/basel/index.html>)に掲載する予定です。

## II. 貸出金等の状況

### 1. リスク管理債権 (部分直接償却は実施していません。)

【単体】

(単位:百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末比		2019年3月末比		2019年9月末		2019年3月末	
	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比
破綻先債権額	3,305	0.03	△ 61	△0.00	△ 877	△0.01	3,366	0.03	4,182	0.04
延滞債権額	74,883	0.83	2,351	0.01	3,726	0.00	72,532	0.82	71,157	0.83
3カ月以上延滞債権額	558	0.00	157	0.00	301	0.00	401	0.00	257	0.00
貸出条件緩和債権額	13,255	0.14	△ 1,737	△0.03	△ 2,780	△0.04	14,992	0.17	16,035	0.18
合計	92,003	1.02	710	△0.01	371	△0.05	91,293	1.03	91,632	1.07
貸出金残高(末残)	8,969,542		181,887		412,687		8,787,655		8,556,855	

(部分直接償却を実施した場合)

リスク管理債権	85,755	0.95	614	△0.01	84	△0.05	85,141	0.96	85,671	1.00
---------	--------	------	-----	-------	----	-------	--------	------	--------	------

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

リスク管理債権	50,288	0.56	△ 949	△0.02	801	△0.01	51,237	0.58	49,487	0.57
---------	--------	------	-------	-------	-----	-------	--------	------	--------	------

【連結】

(単位:百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末比		2019年3月末比		2019年9月末		2019年3月末	
	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比	貸出金残高	貸出金残高比
破綻先債権額	3,840	0.04	13	△0.00	△ 801	△0.01	3,827	0.04	4,641	0.05
延滞債権額	76,736	0.85	2,381	0.01	4,038	0.00	74,355	0.84	72,698	0.85
3カ月以上延滞債権額	558	0.00	157	0.00	301	0.00	401	0.00	257	0.00
貸出条件緩和債権額	13,256	0.14	△ 2,092	△0.03	△ 3,155	△0.05	15,348	0.17	16,411	0.19
合計	94,392	1.05	459	△0.02	384	△0.05	93,933	1.07	94,008	1.10
貸出金残高(末残)	8,939,666		175,724		407,752		8,763,942		8,531,914	

(注)当行、静銀リース㈱、静銀信用保証㈱、静銀ディーシーカード㈱、欧州静岡銀行の5社連結ベース

(部分直接償却を実施した場合)

リスク管理債権	86,251	0.96	225	△0.02	△ 184	△0.05	86,026	0.98	86,435	1.01
---------	--------	------	-----	-------	-------	-------	--------	------	--------	------

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

リスク管理債権	50,783	0.56	△ 1,339	△0.03	532	△0.02	52,122	0.59	50,251	0.58
---------	--------	------	---------	-------	-----	-------	--------	------	--------	------

### 2. リスク管理債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末比		2019年3月末比		2019年9月末		2019年3月末	
	リスク管理債権額 (A)	92,003		710		371		91,293		91,632
担保・保証等による保全額(B)	59,466		1,753		△ 564		57,713		60,030	
非保全額 (C)=(A)-(B)	32,536		△ 1,043		934		33,579		31,602	
貸倒引当金 (D)	18,487		△ 479		1,672		18,966		16,815	
引当率 (D)/(C)	56.81		0.33		3.60		56.48		53.21	
保全率 (B+D)/(A)	84.72		0.73		0.86		83.99		83.86	

【連結】

(単位:百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末比		2019年3月末比		2019年9月末		2019年3月末	
	リスク管理債権額 (A)	94,392		459		384		93,933		94,008
担保・保証等による保全額(B)	59,754		1,702		△ 519		58,052		60,273	
非保全額 (C)=(A)-(B)	34,638		△ 1,242		904		35,880		33,734	
貸倒引当金 (D)	20,588		△ 411		1,916		20,999		18,672	
引当率 (D)/(C)	59.43		0.91		4.08		58.52		55.35	
保全率 (B+D)/(A)	85.11		0.96		1.14		84.15		83.97	



3. 金融再生法開示債権 (部分直接償却は実施していません。)

【単体】

(単位:百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末比		2019年3月末比		2019年9月末		2019年3月末	
	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,642	0.19	2,207	0.02	1,842	0.01	15,435	0.17	15,800	0.18
危険債権	60,723	0.66	23	△0.01	902	△0.02	60,700	0.67	59,821	0.68
要管理債権	13,814	0.15	△ 1,580	△0.02	△ 2,479	△0.03	15,394	0.17	16,293	0.18
合計	92,181	1.01	651	△0.01	266	△0.04	91,530	1.02	91,915	1.05
総与信残高	9,095,778		164,244		385,113		8,931,534		8,710,665	

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権	85,852	0.94	556	△0.01	107	△0.04	85,296	0.95	85,745	0.98
-----------	--------	------	-----	-------	-----	-------	--------	------	--------	------

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

金融再生法開示債権	50,369	0.55	△ 998	△0.02	840	△0.01	51,367	0.57	49,529	0.56
-----------	--------	------	-------	-------	-----	-------	--------	------	--------	------

【連結】

(単位:百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末比		2019年3月末比		2019年9月末		2019年3月末	
	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	20,063	0.22	2,322	0.02	2,245	0.02	17,741	0.20	17,818	0.20
危険債権	60,725	0.67	6	△0.01	884	△0.02	60,719	0.68	59,841	0.69
要管理債権	13,815	0.15	△ 1,934	△0.02	△ 2,853	△0.04	15,749	0.17	16,668	0.19
合計	94,604	1.04	394	△0.02	275	△0.05	94,210	1.06	94,329	1.09
総与信残高	9,041,770		175,135		392,057		8,866,635		8,649,713	

(注) 当行の連結対象子会社13社全社について、自己査定を実施した結果に基づき記載

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権	86,350	0.95	166	△0.02	△ 163	△0.05	86,184	0.97	86,513	1.00
-----------	--------	------	-----	-------	-------	-------	--------	------	--------	------

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

金融再生法開示債権	50,866	0.56	△ 1,389	△0.02	569	△0.02	52,255	0.58	50,297	0.58
-----------	--------	------	---------	-------	-----	-------	--------	------	--------	------

4. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末比		2019年3月末比		2019年9月末		2019年3月末	
	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比
金融再生法開示債権 (A)	92,181		651		266		91,530		91,915	
担保・保証等による保全額(B)	59,547		1,733		△ 557		57,814		60,104	
非保全額 (C)=(A)-(B)	32,634		△ 1,081		824		33,715		31,810	
貸倒引当金 (D)	18,584		△ 480		1,560		19,064		17,024	
引当率 (D)/(C)	56.94		0.40		3.43		56.54		53.51	
保全率 (B+D)/(A)	84.75		0.76		0.84		83.99		83.91	

【連結】

(単位:百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末比		2019年3月末比		2019年9月末		2019年3月末	
	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比	債権	総与信残高比
金融再生法開示債権 (A)	94,604		394		275		94,210		94,329	
担保・保証等による保全額(B)	59,834		1,679		△ 515		58,155		60,349	
非保全額 (C)=(A)-(B)	34,769		△ 1,286		790		36,055		33,979	
貸倒引当金 (D)	20,719		△ 417		1,802		21,136		18,917	
引当率 (D)/(C)	59.59		0.97		3.92		58.62		55.67	
保全率 (B+D)/(A)	85.14		0.98		1.11		84.16		84.03	

5. 自己査定結果 (債務者区分別)

【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
破綻先債権	3,351	△ 15	△ 960	3,366	4,311
実質破綻先債権	14,291	2,223	2,802	12,068	11,489
破綻懸念先債権	60,707	31	918	60,676	59,789
要注意先債権	783,068	△ 8,873	37,874	791,941	745,194
要管理先債権	15,652	△ 2,151	△ 2,789	17,803	18,441
うち要管理債権(貸出金のみ)	13,814	△ 1,580	△ 2,479	15,394	16,293
その他要注意先債権	767,415	△ 6,722	40,662	774,137	726,753
正常先債権	8,208,345	168,935	341,711	8,039,410	7,866,634
総与信残高(注)	9,069,764	162,301	382,345	8,907,463	8,687,419

(注) 貸出金、支払承諾見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金等(銀行保証付私募債を控除)

【連結】

(単位:百万円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
破綻先債権	3,890	51	△ 892	3,839	4,782
実質破綻先債権	16,173	2,271	3,137	13,902	13,036
破綻懸念先債権	60,709	14	900	60,695	59,809
要注意先債権	783,082	△ 9,232	37,494	792,314	745,588
要管理先債権	15,653	△ 2,505	△ 3,164	18,158	18,817
うち要管理債権(貸出金のみ)	13,815	△ 1,934	△ 2,853	15,749	16,668
その他要注意先債権	767,429	△ 6,726	40,658	774,155	726,771
正常先債権	8,151,900	180,087	348,651	7,971,813	7,803,249
総与信残高(注)	9,015,756	173,191	389,289	8,842,565	8,626,467

(注) クレジットカード会社のカード債権・求償債権、リース会社のリース債権・割賦債権、信用保証会社の求償債権等を含む

6. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
貸倒引当金	39,463	142	2,369	39,321	37,094
一般貸倒引当金	21,814	106	412	21,708	21,402
個別貸倒引当金	17,649	37	1,958	17,612	15,691
偶発損失引当金	1,447	185	198	1,262	1,249

【連結】

(単位:百万円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019年9月末比	2019年3月末比		
貸倒引当金	45,087	725	3,252	44,362	41,835
一般貸倒引当金	23,115	370	514	22,745	22,601
個別貸倒引当金	21,972	356	2,739	21,616	19,233
偶発損失引当金	1,447	185	198	1,262	1,249

【貸倒引当金等の計上基準(単体)】

《一般貸倒引当金》

区分	引当金計上基準
正常先債権	債務者格付毎の債権の平均残存期間に対する過去算定期間の貸倒実績率にもとづき、残存期間における予想損失率を算出し、債権額に同予想損失率を乗じて、一般貸倒引当金に計上しています。また、要注意先及び要管理先のうち、一部の大口債権について、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により一般貸倒引当金を算出しています。
要注意先債権	
要管理先債権	

《個別貸倒引当金》

区分	引当金計上基準
破綻懸念先債権	債権の平均滞留期間に対する過去算定期間の貸倒実績率にもとづき、滞留期間における予想損失率を算出し、Ⅲ分類とされた債権額に同予想損失率を乗じて、個別貸倒引当金に計上しています。
実質破綻先債権	
破綻先債権	

《偶発損失引当金》

引当金計上基準
予め定めている償却・引当基準に則り、将来発生する可能性のある信用保証協会への負担金支払見込額を計上しております。

7. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
	2019年9月末比	2019年3月末比			
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	8,725,801	132,979	392,139	8,592,822	8,333,662
製造業	1,390,525	47,436	62,176	1,343,089	1,328,349
農業、林業	8,622	△ 311	107	8,933	8,515
漁業	9,776	1,018	927	8,758	8,849
鉱業、採石業、砂利採取業	12,048	855	412	11,193	11,636
建設業	227,504	12,176	1,354	215,328	226,150
電気・ガス・熱供給・水道業	123,787	2,838	9,478	120,949	114,309
情報通信業	69,223	△ 7,155	△ 461	76,378	69,684
運輸業、郵便業	304,789	△ 3,220	△ 1,142	308,009	305,931
卸売業、小売業	813,793	17,684	26,729	796,109	787,064
金融業、保険業	479,149	△ 2,449	24,915	481,598	454,234
不動産業、物品賃貸業	2,023,203	△ 1,083	30,199	2,024,286	1,993,004
医療・福祉、宿泊業等サービス業	552,419	16,970	14,043	535,449	538,376
地方公共団体	129,512	△ 7,438	△ 1,466	136,950	130,978
その他	2,581,446	55,657	224,870	2,525,789	2,356,576

②業種別貸出金【単体】 <うち県内>

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
	2019年9月末比	2019年3月末比			
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	5,090,671	43,244	160,716	5,047,427	4,929,955
製造業	812,368	18,152	14,276	794,216	798,092
農業、林業	7,787	△ 565	△ 186	8,352	7,973
漁業	9,516	931	826	8,585	8,690
鉱業、採石業、砂利採取業	3,114	503	299	2,611	2,815
建設業	186,061	3,575	△ 7,958	182,486	194,019
電気・ガス・熱供給・水道業	24,286	3,805	4,064	20,481	20,222
情報通信業	7,737	16	△ 3,763	7,721	11,500
運輸業、郵便業	192,236	△ 206	△ 2,960	192,442	195,196
卸売業、小売業	415,512	△ 6,005	△ 12,435	421,517	427,947
金融業、保険業	76,809	777	7,056	76,032	69,753
不動産業、物品賃貸業	861,876	△ 765	△ 2,360	862,641	864,236
医療・福祉、宿泊業等サービス業	426,856	14,510	10,698	412,346	416,158
地方公共団体	129,512	△ 7,438	△ 1,466	136,950	130,978
その他	1,936,996	15,955	154,627	1,921,041	1,782,369

③業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
	2019年9月末比	2019年3月末比			
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	92,003	1,512	2,369	90,491	89,634
製造業	13,638	1,779	△ 605	11,859	14,243
農業、林業	253	15	△ 37	238	290
漁業	63	△ 0	△ 1	63	64
鉱業、採石業、砂利採取業	405	207	207	198	198
建設業	10,676	368	△ 706	10,308	11,382
電気・ガス・熱供給・水道業	23	23	23	—	—
情報通信業	111	△ 14	△ 143	125	254
運輸業、郵便業	1,162	55	△ 52	1,107	1,214
卸売業、小売業	14,702	△ 1,912	558	16,614	14,144
金融業、保険業	7	△ 20	△ 20	27	27
不動産業、物品賃貸業	19,588	309	1,376	19,279	18,212
医療・福祉、宿泊業等サービス業	17,777	213	1,371	17,564	16,406
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	13,593	490	398	13,103	13,195

④消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
	2019年9月末比	2019年3月末比			
消費者ローン残高 (注)	3,364,757	73,634	126,142	3,291,123	3,238,615
住宅ローン残高 (注)	2,974,680	78,701	133,931	2,895,979	2,840,749
その他ローン残高	390,076	△ 5,067	△ 7,789	395,143	397,865

(注)「消費者ローン残高」および「住宅ローン残高」には、アパートローンを含んでおります。

⑤中小企業等貸出比率【単体】

(単位:百万円、%)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
	2019年9月末比	2019年3月末比			
中小企業等向け貸出金残高	6,854,958	85,525	149,799	6,769,433	6,705,159
個人向け残高 (注1)	3,378,334	73,148	126,378	3,305,186	3,251,956
中小企業向け残高	3,476,624	12,377	23,422	3,464,247	3,453,202
中小企業等貸出比率 (注2)	78.55	△ 0.23	△ 1.90	78.78	80.45

(注)1.「個人向け残高」には、アパートローンを含んでおります。  
2.国内店貸出金に占める中小企業等向け貸出金の割合です。

# 地域のお客さまとともに

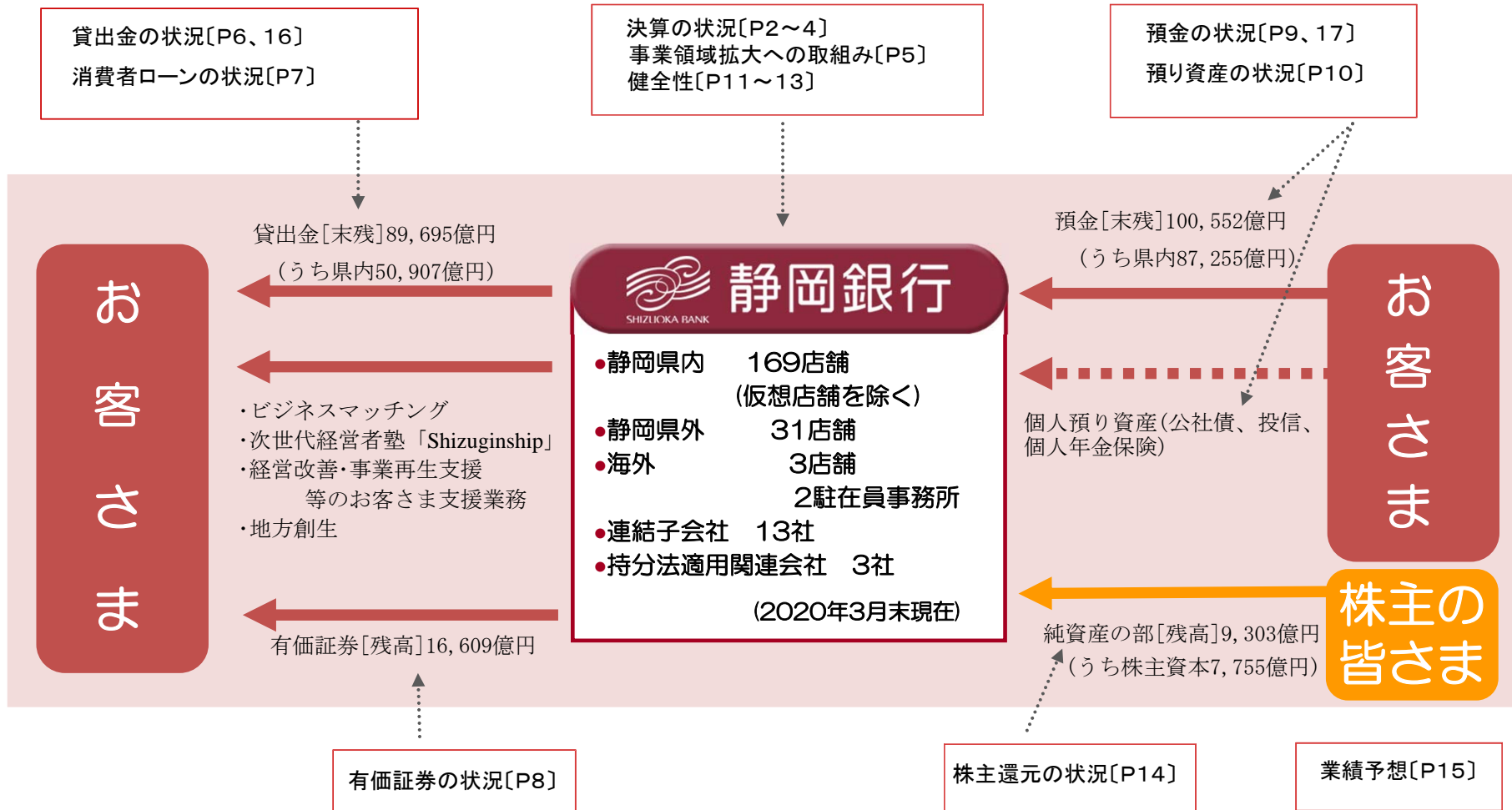
～2019年度決算ハイライト～



静岡銀行

# 地域のお客さまとともに

- 静岡銀行では、株主の皆さまからご出資いただいた資金、お客さまからお預りした資金をもとに、静岡県を中心としたお客さまへご融資を行い、暮らしや事業の夢の実現のお手伝いをするとともに、地域密着型金融への取組みなどを通じて地域経済の持続的な発展に貢献することを経営の基本姿勢としています。



※本資料の金額等は原則として単位未満を四捨五入しています。  
また、本資料における予想値については、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績はこれらの予想値と異なる結果となる可能性があります。

# 決算の状況（連結）

(億円、%)

《連結決算の状況》	2019年度	前期比	
		増減額	増減率
経常収益	2,293	△64	△2.7
経常費用(△)	1,747	+24	+1.4
経常利益	546	△88	△13.9
親会社株主に帰属する当期純利益	387	△82	△17.4
与信関係費用(△)	106	+42	+65.1

経常収益 前期比△64億円減収（2期振り）

経常費用 前期比+24億円増加

経常利益 前期比△88億円減益（2期連続）

親会社株主に帰属する当期純利益 前期比△82億円減益（2期連続）

## 《連結子会社(13社)》

静銀経営コンサルティング(株)  
 静銀リース(株)  
 静銀コンピューターサービス(株) ※  
 静銀信用保証(株)  
 静銀ディーシーカード(株)  
 静岡キャピタル(株)  
 静銀ティーエム証券(株)  
 静銀総合サービス(株)  
 静銀モーゲージサービス(株)  
 静銀ビジネスクリエイト(株)  
 しずぎんハートフル(株) (2019年10月1日設立)  
 欧州静岡銀行  
 Shizuoka Liquidity Reserve Limited

※2020年4月1日をもって、静銀ITソリューション(株)に社名変更しております。

## 《持分法適用関連会社(3社)》

静銀セゾンカード(株)  
 マネックスグループ(株)、コモンズ投信(株)

- 経常収益は、国債等債券売却益(+16億円)などが増加したものの、有価証券利息配当金(△73億円)および株式等売却益(△30億円)の減少などにより、前期比△64億円の2,293億円となりました。
- 経常費用は、国債等債券売却損(△39億円)などが減少したものの、貸倒引当金繰入額(+19億円)および株式等償却(+18億円)の増加などにより、前期比+24億円の1,747億円となりました。
- この結果、経常利益は、前期比△88億円の546億円となりました。  
親会社株主に帰属する当期純利益についても、退職給付信託返還益の計上(35億円)がなくなったことなどにより、前期比△82億円の387億円となりました。



# 決算の状況（単体）

（億円、％）

《静岡銀行単体の状況》	2019年度	前期比	
		増減額	増減率
経常収益	1,839	△90	△4.7
業務粗利益	1,310	△38	△2.8
資金利益	1,069	△98	△8.4
（うち貸出金利息）	(1,052)	(△8)	(△0.7)
役務取引等利益	156	△2	△1.0
特定取引利益	6	△2	△22.7
その他業務利益	79	+63	+404.9
（うち国債等債券関係損益）	(39)	(+49)	(+469.0)
経費（△）	791	△18	△2.2
実質業務純益 ※1	519	△20	△3.8
コア業務純益 ※2	480	△70	△12.6
コア業務純益(除く投信解約損益)	480	△44	△8.4
一般貸倒引当金繰入額（△）	4	△6	△60.1
業務純益	515	△14	△2.7
臨時損益	△50	△86	△238.8
うち不良債権処理額（△）	83	+45	+119.9
うち株式等関係損益	26	△49	△65.5
経常利益	465	△100	△17.7
特別損益	0	△33	△99.2
税引前当期純利益	465	△133	△22.3
法人税等合計（△）	131	△41	△24.0
当期純利益	334	△92	△21.6
与信関係費用（△）	87	+39	+80.8

※1 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

※2 コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益

## 経常収益 前期比△90億円減収（2期振り）

●経常収益は、国債等債券売却益（＋16億円）などが増加したものの、有価証券利息配当金（△77億円）および株式等売却益（△31億円）の減少などにより、前期比△90億円の1,839億円となりました。

## 業務粗利益 前期比△38億円減益（3期振り）

●業務粗利益は、国債等債券関係損益が改善（＋49億円）したものの、資金利益の減少（△98億円）などにより、前期比△38億円の1,310億円となりました。

## 業務純益 前期比△14億円減益（3期振り）

●業務純益は、経費（△18億円）および一般貸倒引当金繰入額（△6億円）が減少したものの、業務粗利益の減少により、前期比△14億円の515億円となりました。

## 経常利益 前期比△100億円減益（3期振り）

●経常利益は、不良債権処理額の増加（＋45億円）および株式等関係損益の減少（△49億円）などにより、前期比△100億円の465億円となりました。

## 当期純利益 前期比△92億円減益（2期連続）

●当期純利益は、退職給付信託返還益の計上（35億円）がなくなったことなどにより、前期比△92億円の334億円となりました。



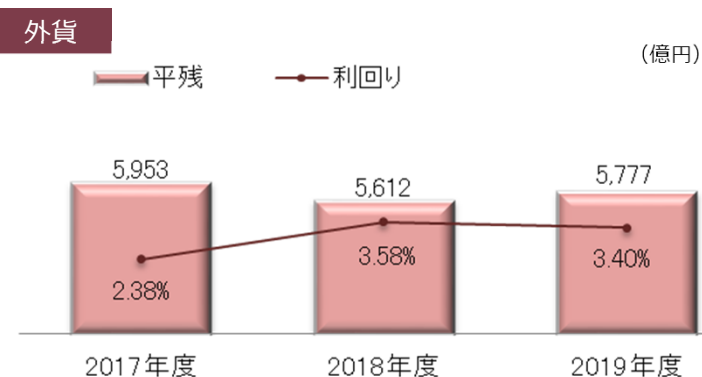
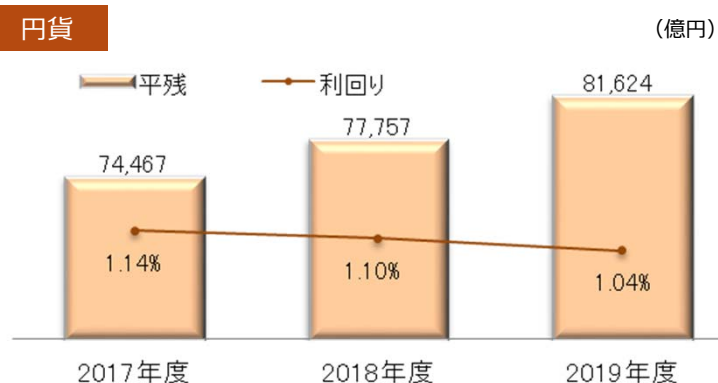
# 決算の状況（単体決算の主な特徴点）

- 営業店部門は貸出金利息の減少などにより、前期比△12億円の減益となりました。
- 市場運用部門は国債等債券関係損益が改善したものの、有価証券利息配当金の減少などにより、前期比△26億円の減益となりました。
- 経費は減価償却費および給与・手当の減少を主因に、前期比△18億円となりました。

## 業務粗利益の内訳

(億円)	2017年度	2018年度	2019年度	前期比
①営業店部門（預貸金等）	1,057	1,084	1,072	△12
貸出金利息	996	1,060	1,052	△8
うち円貨貸出金利息	854	859	855	△4
うち外貨貸出金利息	142	201	197	△4
役務取引等利益	152	158	156	△2
預金等利息（△）	91	134	136	+2
②市場運用部門	216	264	238	△26
有価証券利息配当金	246	326	249	△77
預け金利息等	40	57	56	△1
コールマネー利息等（△）	76	143	152	+9
特定取引利益	8	8	6	△2
その他業務利益	△2	16	79	+63
うち国債等債券関係損益	△42	△11	39	+49
(参考) 株式等売却益	89	76	45	△31

## 貸出金残高(平残)・利回り推移



## 経費の内訳

(億円)	2017年度	2018年度	2019年度	前期比
経費	822	809	791	△18
人件費	323	325	317	△8
物件費	436	429	419	△10
税金	63	55	55	+0

## 経費の主な増減要因

	増減額	主な増減
人件費	△8億円	給与・手当△6億円
物件費	△10億円	減価償却費△13億円
税金	+0億円	消費税等

# 事業領域拡大への取組み

第13次中期経営計画における  
事業領域の開拓、収益化への取組み

第12次中期経営計画で取り組んだ戦略を  
第13次中期経営計画でさらに発展させる領域



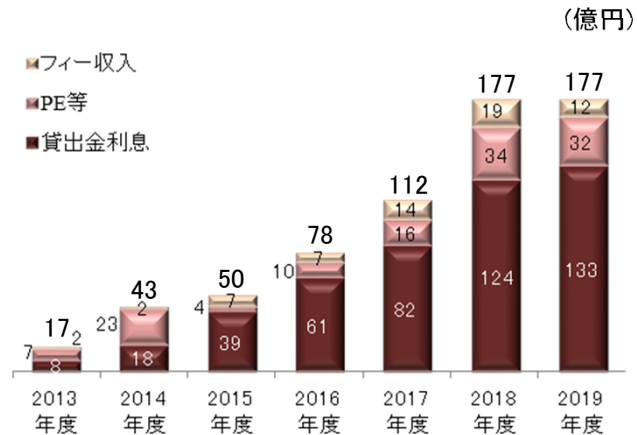
第13次中期経営計画で新たに  
開拓・収益化していく領域

## 新たな事業領域への取組み

- ▶ アルヒと連携した保証事業
- ▶ マネックスグループと連携した金融サービスの提供
- ▶ 「ほけんの窓口@しずぎん」の展開
- ▶ キャッシュレス決済事業者との口座連携
- ▶ 異業種企業との新たな連携

## 【ストラクチャードファイナンス】 貸出金利息・フィー等収入推移

首都圏  
ビジネス



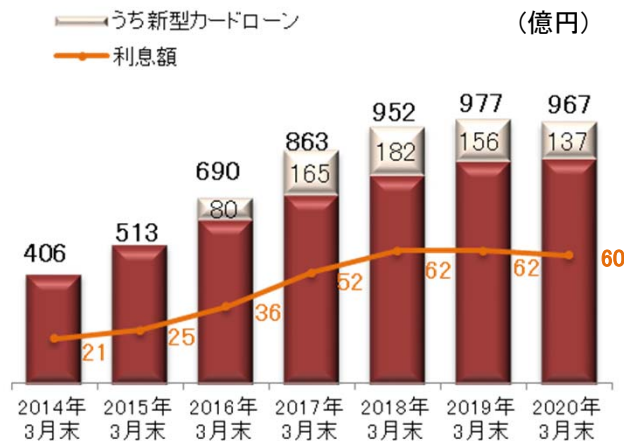
## 【資産形成層取引】 資産形成ローン末残推移

首都圏  
ビジネス



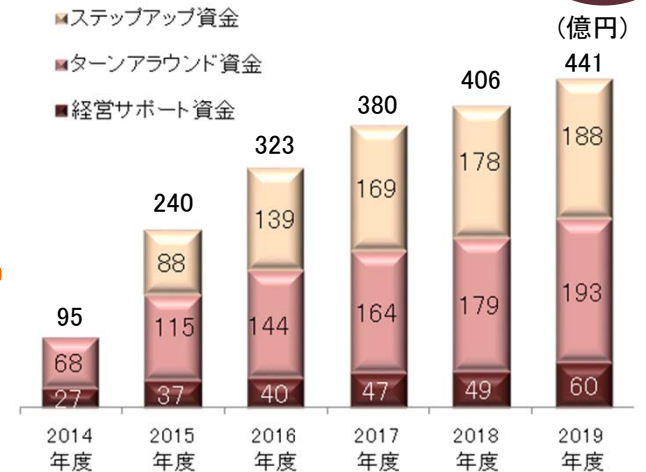
## 【コンシューマーファイナンス】 無担保ローン末残推移

ネーション  
ワイド  
ビジネス



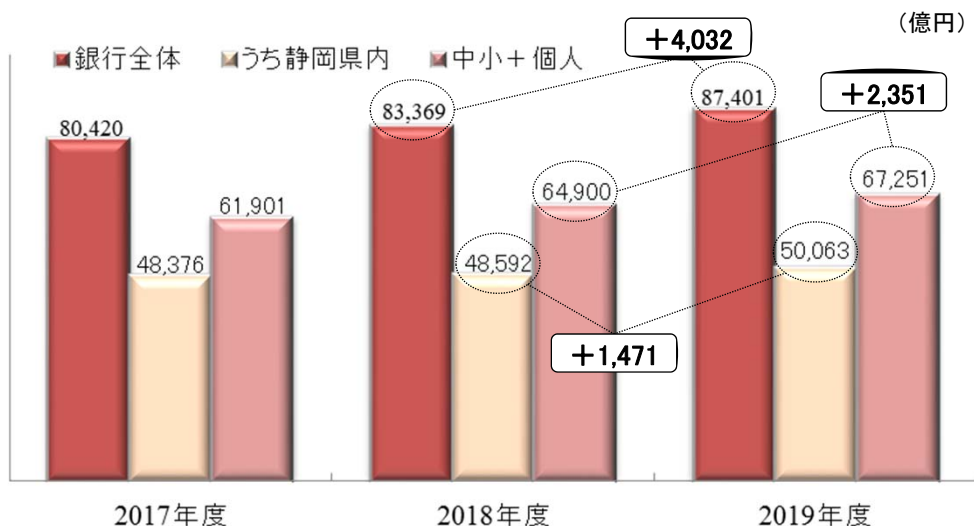
## 【スモールビジネスローン】 経営改善資金等 累計実行額推移

コア  
事業領域  
の深化



# 貸出金の状況

## 貸出金残高(平残)の推移



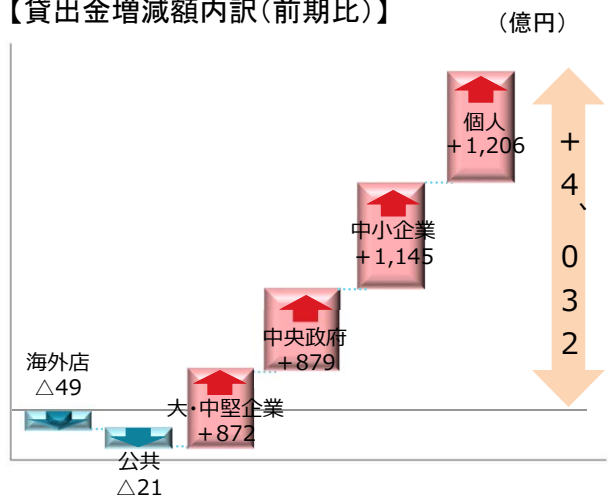
●2019年度の貸出金残高(平残)は、87,401億円と前期比+4,032億円(年率+4.8%)の増加となりました。

貸出金残高(平残)増加の主な内訳は以下のとおり

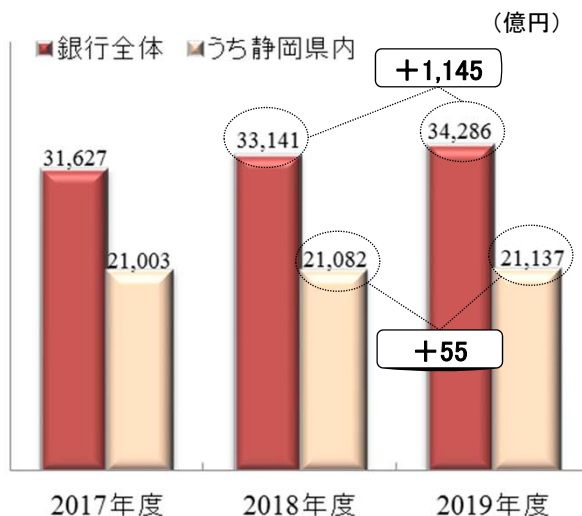
- ・個人向け + 1,206億円(年率+3.8%)
- ・中小企業向け + 1,145億円(年率+3.5%)
- ・大・中堅企業向け + 872億円(年率+5.9%)
- ・海外店 △ 49億円(年率△2.2%)

## 企業規模別 貸出金残高(平残)の増減

【貸出金増減額内訳(前期比)】

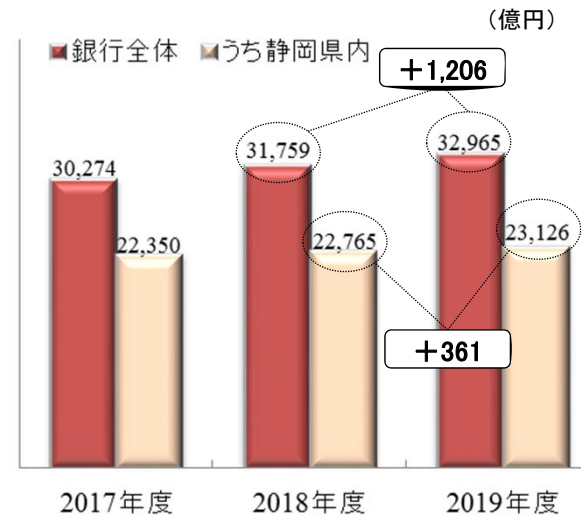


## うち中小企業向け貸出金残高(平残)の推移



(注)地方公社を含みません。

## うち個人向け貸出金残高(平残)の推移

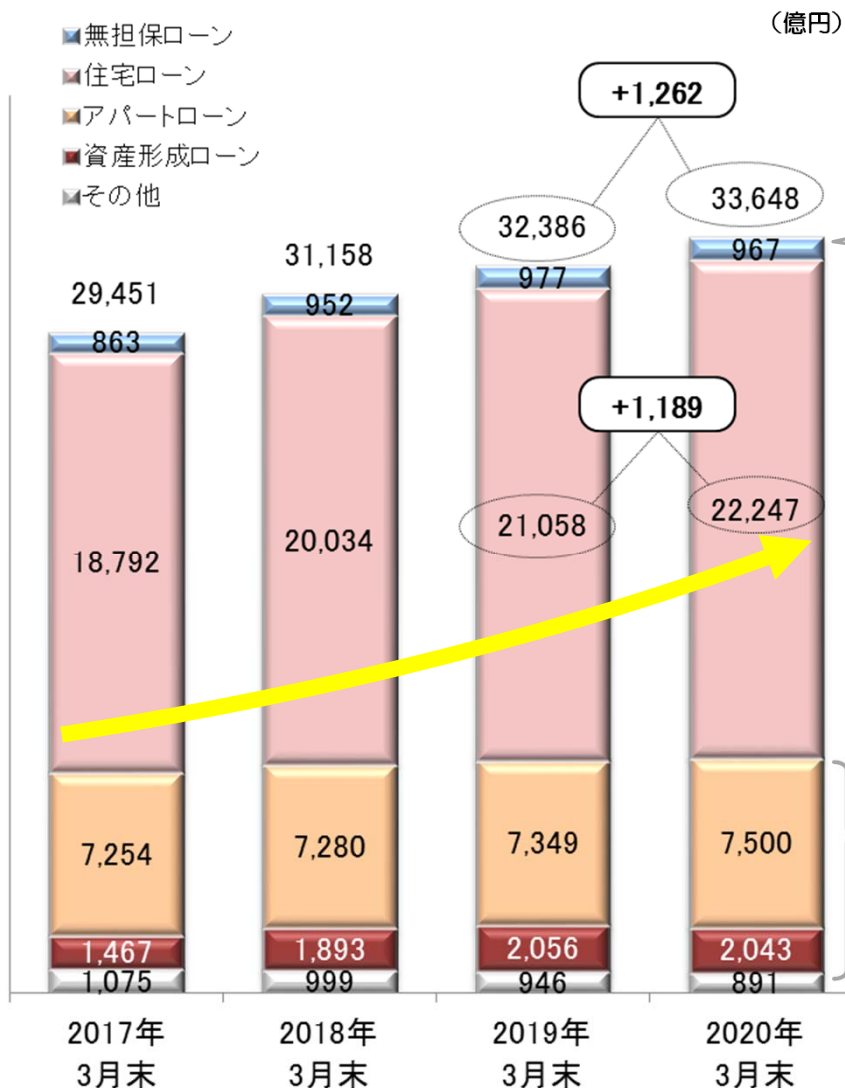


(注)アパートローンを含まず。

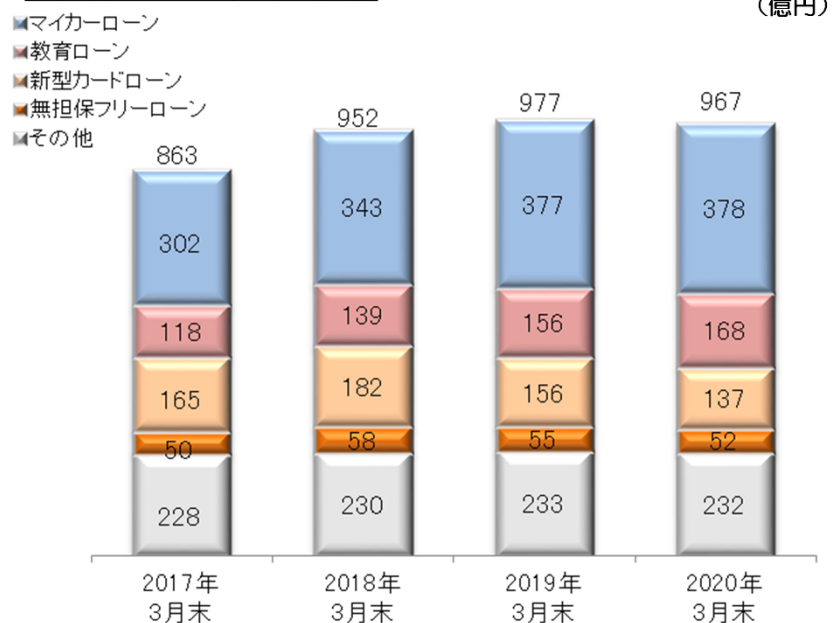
# 消費者ローンの状況

- 2020年3月末の消費者ローン未残は、住宅ローンを中心に増加基調を維持し、前期比+1,262億円(年率+3.9%)の33,648億円となりました。

消費者ローン未残の推移



無担保ローン未残の推移



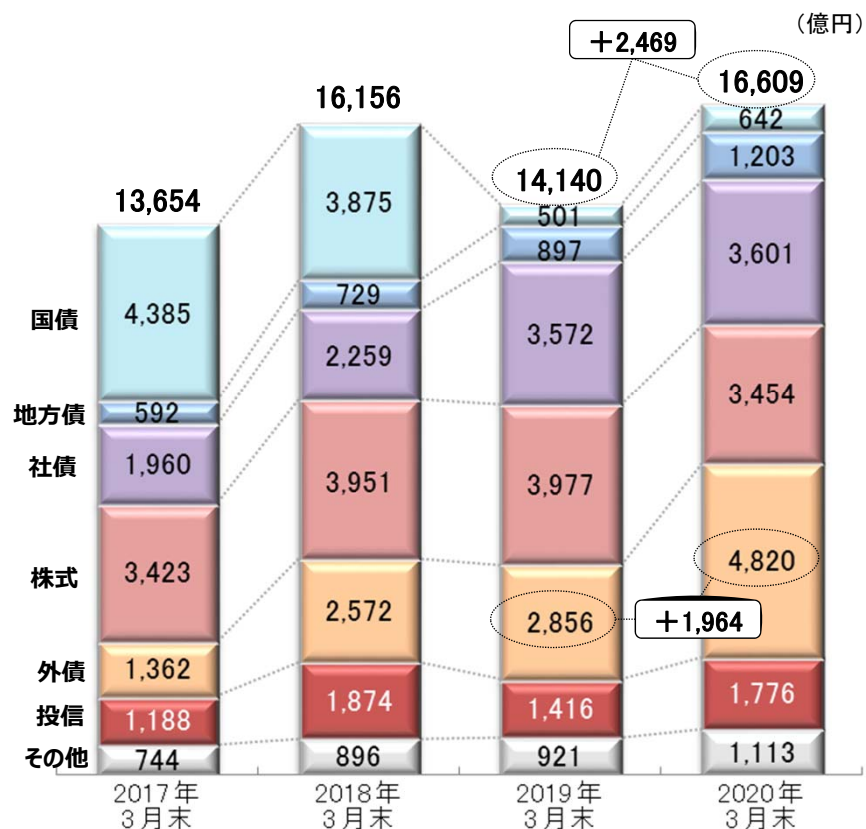
- ◆ アパートローン：  
既に土地などの不動産を保有している方の資産活用のお手伝いをする商品
- ◆ 資産形成ローン：  
所得水準が高く、これから資産形成を行っていく方をサポートする商品

アパートローン、資産形成ローンともに、「借り手の返済能力」に加え、空室リスクや賃貸価格の低下リスク等を勘案した「賃貸物件自体の収益性」を含めた事業リスクを重視した審査体制

# 有価証券の状況

- 2020年3月末の有価証券残高は、外債の増加などにより前期末比+2,469億円の16,609億円となりました。
- 2020年3月末の有価証券評価損益は、株式の減少を主因に前期末比△542億円の2,173億円となりました。

## 有価証券残高の推移



## 有価証券評価損益の推移

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末	前期末比
株 式	2,228	2,654	2,618	2,115	△503
債 券 (円債)	58	52	59	35	△24
そ の 他	23	19	38	23	△15
うち外債	0	△6	26	51	+25
うち投信	16	18	△12	△66	△54
合 計	2,309	2,725	2,715	2,173	△542

## 〔日経平均株価〕

2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末
18,909.26円	21,454.30円	21,205.81円	18,917.01円

## 有価証券平均残存期間の推移

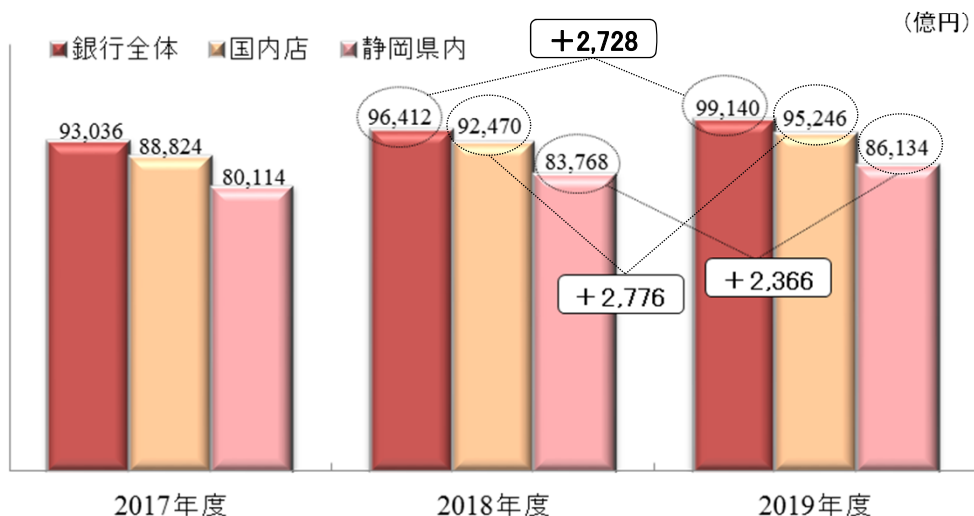
- 相場動向に応じた機動的な対応により、収益性および健全性の向上に努めています。

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末
円 貨 債 券	4.72年	5.42年	5.02年	6.03年
外 貨 債 券	2.89年	5.07年	3.96年	2.35年



# 預金の状況

## 預金残高(平残)の推移



- 2019年度の預金残高(平残)は99,140億円と前期比+2,728億円(年率+2.8%)の増加となりました。

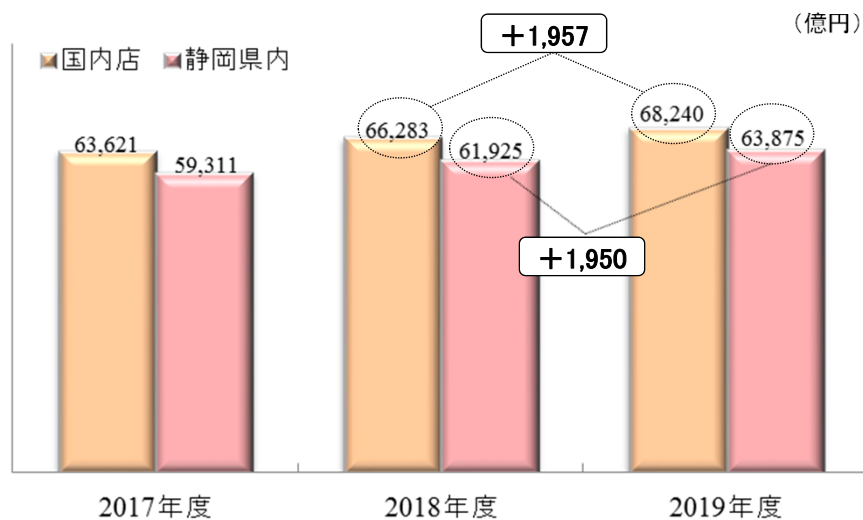
預金残高(平残)増加の主な内訳は以下のとおり

国内営業店※	+ 2,776億円(年率+3.0%)
うち静岡県内※	+ 2,366億円(年率+2.8%)
うち個人※	+ 1,957億円(年率+3.0%)
うち法人	+ 698億円(年率+3.1%)
海外店	+ 117億円(年率+7.8%)
東京オフショア	△ 165億円(年率△6.8%)

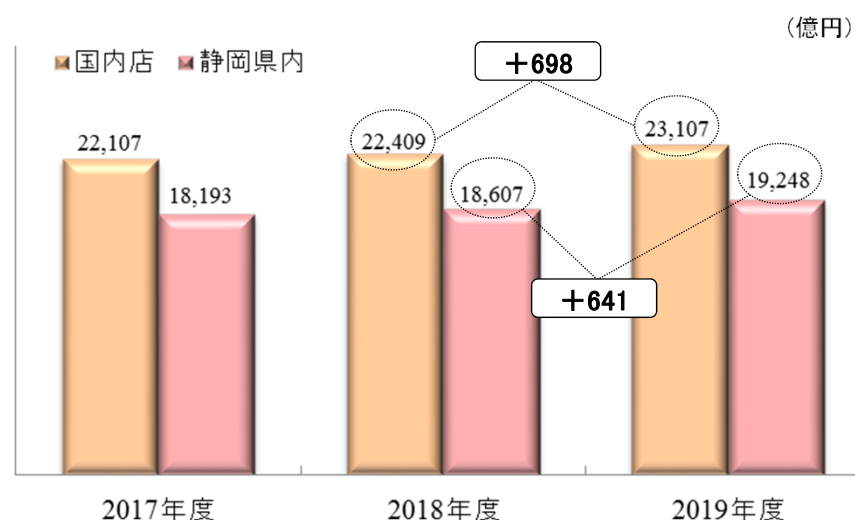
※インターネット支店+45億円(年率+0.9%)を含みます。

(平残5,217億円)

## うち個人預金残高(平残)の推移



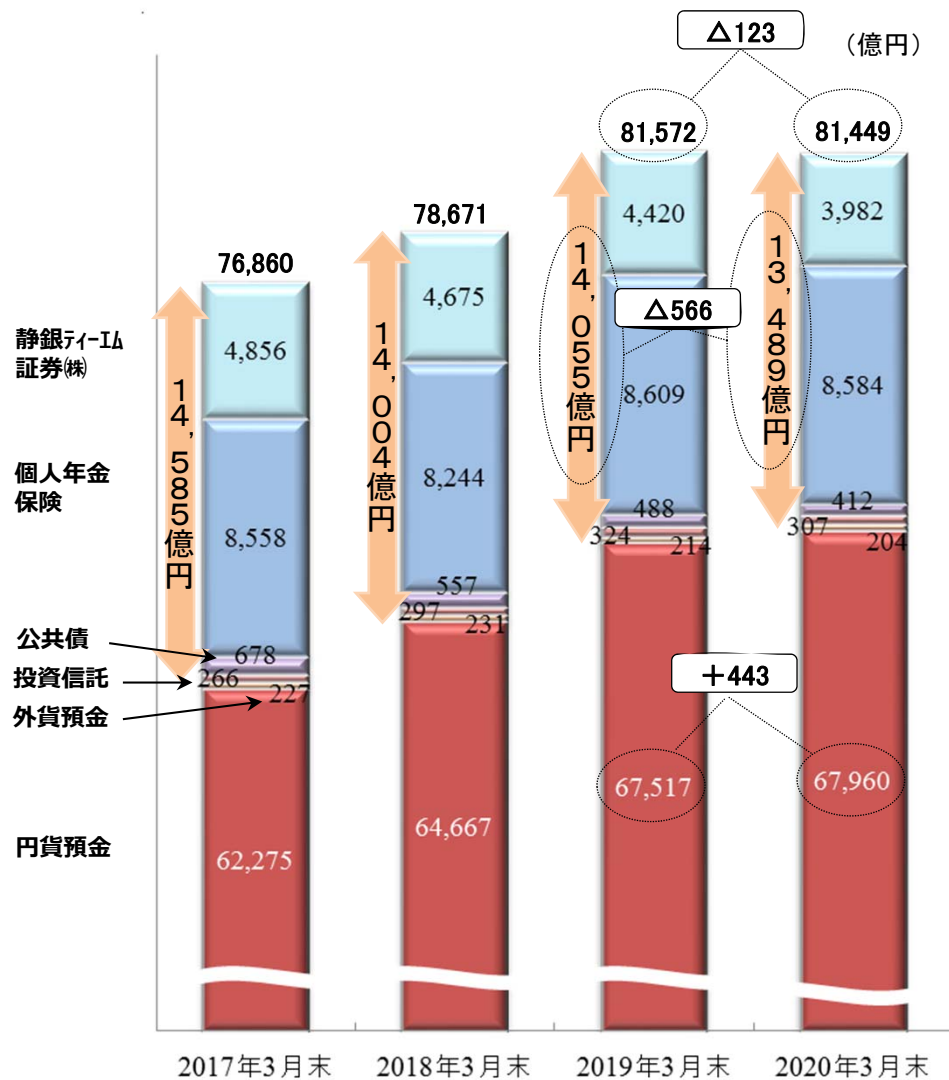
## うち法人預金残高(平残)の推移



# 預り資産の状況

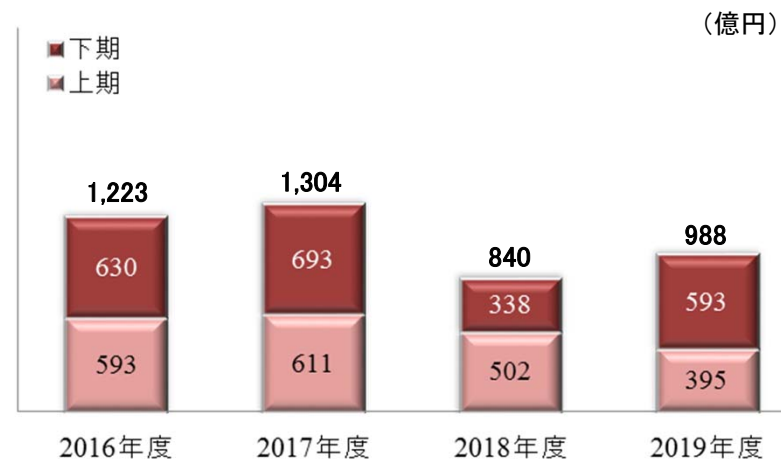
- 2020年3月末の静銀ティーエム証券(株)を含む個人預り資産残高は81,449億円(前期末比△123億円)、資産運用商品(円貨預金・譲渡性預金を除く個人預り資産)残高は13,489億円(同△566億円)となりました。

## 個人預り資産(末残)の推移

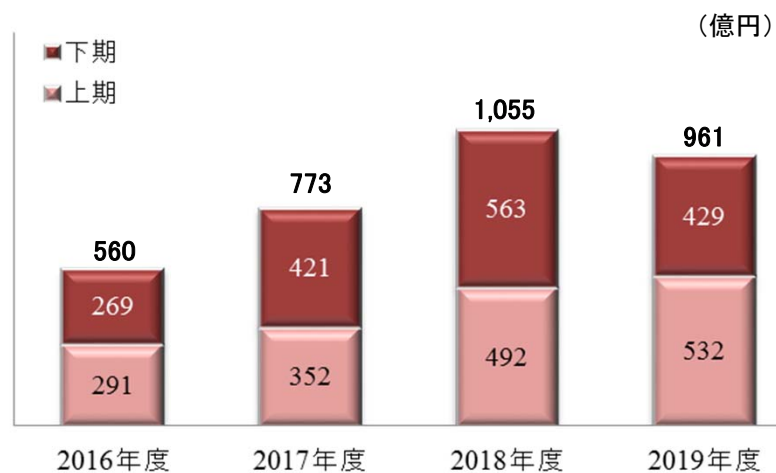


## 投資信託販売額の推移

- 主として静銀ティーエム証券(株)にて販売



## 個人年金保険販売額等の推移



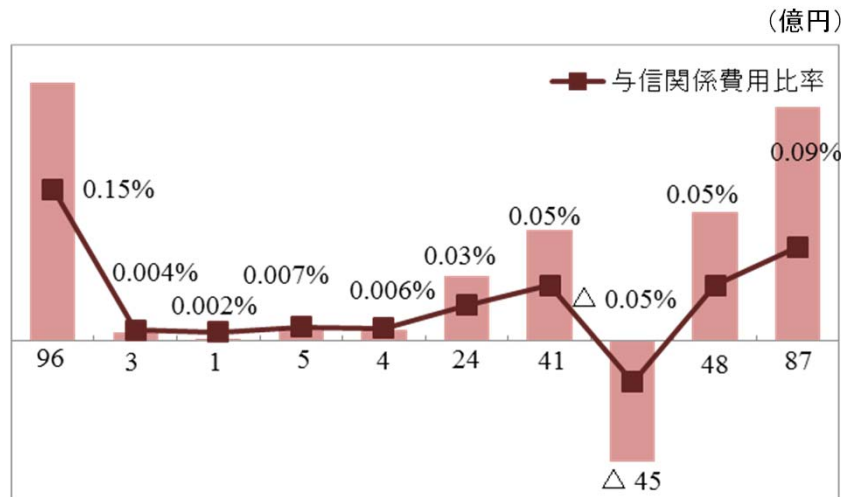
## 与信関係費用：87億円（前期比+39億円）

《与信関係費用の内訳》			(億円)	
	2019年度 上期	2019年度 下期	2019年度	前期比
一般貸倒引当金繰入額	3	1	4	△6
個別貸倒引当金繰入額	36	19	55	+21
貸出債権放棄損	19	—	19	+19
その他 ※1	4	5	9	+5
合計	62	25	87	+39
(不良債権処理額) ※2	(59)	(24)	(83)	(+45)

- 債務者区分の引下げ等 88億円
- 担保評価下落 1億円
- 格上、回収等による取崩 △34億円

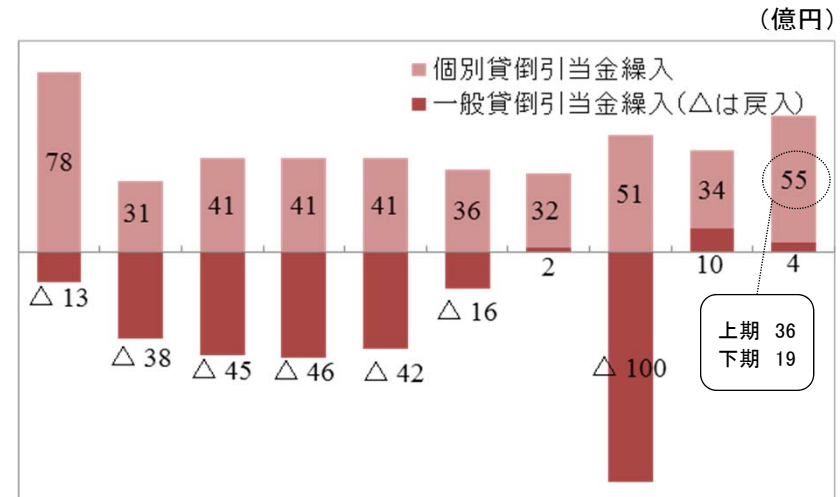
※1 信用保証協会負担金、偶発損失引当金繰入額、貸出債権等売却損益などを含みます。  
 ※2 「個別貸倒引当金繰入額」に「貸出債権放棄損」および「その他」を加えて算出しています。

### 与信関係費用・与信関係費用比率の推移



2010年度 2011年度 2012年度 2013年度 2014年度 2015年度 2016年度 2017年度 2018年度 2019年度  
 ※ 与信関係費用比率=与信関係費用÷貸出金平残

### 個別貸倒引当金繰入・一般貸倒引当金繰入の推移



2010年度 2011年度 2012年度 2013年度 2014年度 2015年度 2016年度 2017年度 2018年度 2019年度

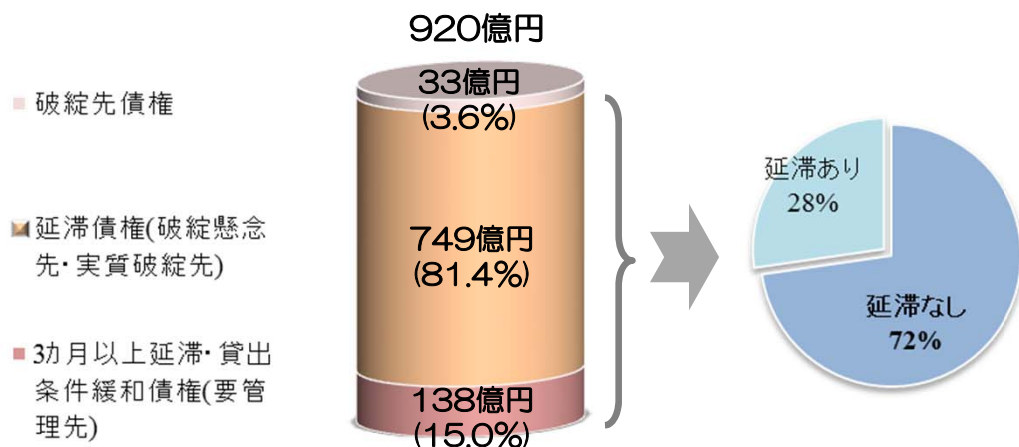


# 健全性② ~不良債権の状況

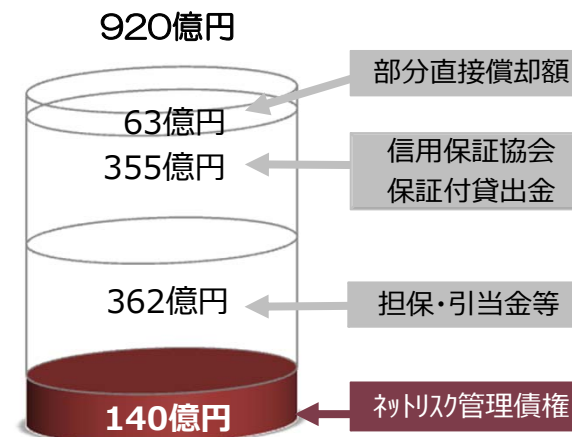
## リスク管理債権の状況（単体ベース）

- リスク管理債権 920億円（前期末比 +4億円）
  - リスク管理債権比率 1.02%（ // Δ0.05ポイント）
  - ネットリスク管理債権 140億円（ // Δ8億円）
  - ネットリスク管理債権比率 0.15%（ // Δ0.02ポイント）
- ※ ネットリスク管理債権 = リスク管理債権 - 部分直接償却額 - 信用保証協会保証付貸出金 - 担保・引当金等

## 2020年3月末リスク管理債権の内訳



## ネットリスク管理債権



## 不良債権のオフバランス化実績

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	(億円)
新規発生	+254	+252	+283	+320	+4億円
オフバランス化 (うち破綻懸念先以下)	Δ423 (Δ391)	Δ332 (Δ297)	Δ295 (Δ266)	Δ316 (Δ234)	
リスク管理債権	1,008	928	916	920	

**【320億円の内訳】 (億円)**

要管理先	66
破綻懸念先	175
実質破綻先・破綻先	79

**【234億円の内訳】 (億円)**

本人弁済・預金相殺	35
担保処分・代位弁済	95
格上	57
債権売却等	47

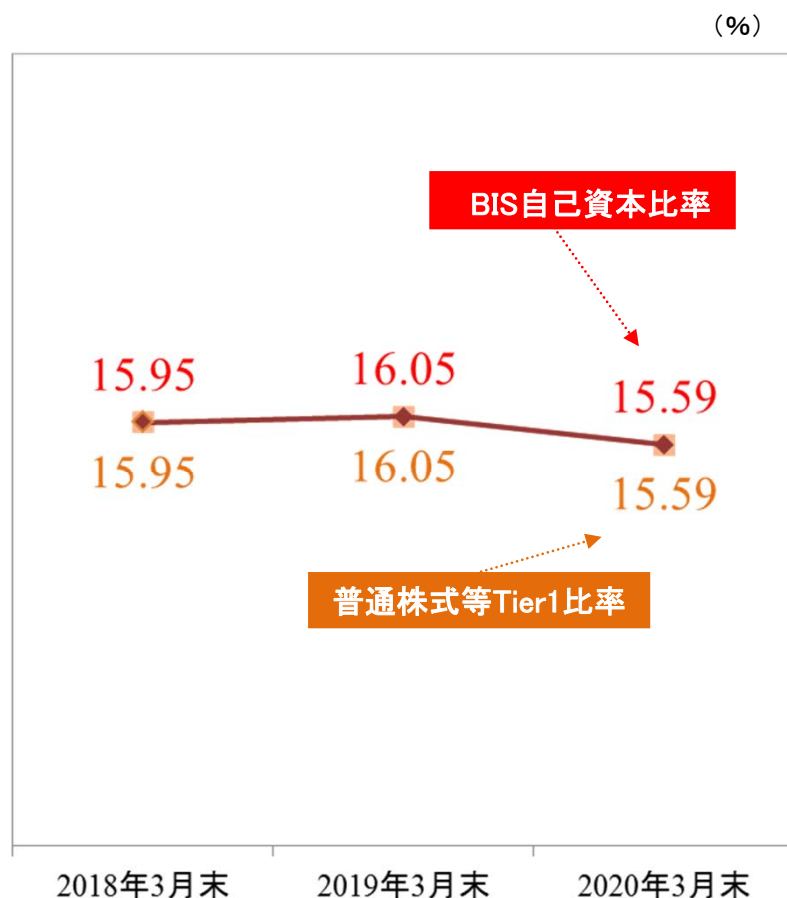
## 健全性③ ~自己資本比率の状況

- バゼルⅢによるBIS自己資本比率および普通株式等Tier1比率はともに、前期末比△0.46ポイントの15.59%となりました。

※1 普通株式等Tier1比率は、普通株式に係る株主資本等を中心とした比率であります。

※2 リスク・アセットの計算方法は、信用リスクについては基礎的内部格付手法、オペレーショナル・リスクについては粗利益配分手法を採用しています。

### BIS自己資本比率(連結ベース)



### 自己資本およびリスク・アセット等の推移

(億円)

	2018年 3月末	2019年 3月末	2020年 3月末	前期末比
自己資本(注)	8,979	9,133	8,938	△195
普通株式等Tier1	8,979	9,133	8,938	△195
その他Tier1	—	—	—	—
Tier2	—	—	—	—
リスク・アセット	56,269	56,901	57,297	+396
信用リスク・アセットの額	53,195	53,790	54,113	+323
マーケット・リスク 相当額に係る額	127	130	186	+56
オペレーショナル・リスク 相当額に係る額	2,947	2,981	2,998	+17

(注) 優先株式、劣後債等を含んでいません。

# 株主還元状況

- 2019年度の1株当たり配当金は、第13次中期経営計画期間（2017年度～2019年度）における株主還元の目標「中長期的に株主還元率50%程度（単体ベース）」を基に業績などを総合的に勘案し、期末配当金を公表どおり11円とし、年間22円の予定です。
- 第14次中期経営計画（2020年度～2022年度）については、「中長期的に株主還元率50%以上（連結ベース）」を株主還元の目標とし、2020年度の1株当たり配当金は、年間22円を予定しています。

## 配当金の推移

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度予想
1株当たり配当金(年間)	20.00円	21.00円	22.00円	22.00円	22.00円<11.00円>
配当利回り(配当/期末株価)	2.20%	2.08%	2.60%	3.34%	—

< >は中間配当金

## 株主への利益配分の状況

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2015～2019年度実績 (5年間)
配当金総額①	122	125	129	126	625(累計)
自己株式取得金額②	85	97	101	86	439(累計)
株主還元額③=①+②	207	222	230	212	1,064(累計)
当期純利益(単体)④	244	434	426	334	1,879(累計)
配当性向①/④×100	49.83%	28.74%	30.38%	37.75%	33.26%
株主還元率③/④×100	84.60%	51.16%	53.99%	63.53%	56.63%

第13次中計期間における株主還元率 55.63%

# 業績予想

(億円)

【連結】	2019年度実績 (A)	2020年度予想 ※ (B)	前年度比
			(B)-(A)
経常利益	546	610	+64
親会社株主に帰属する当期純利益	387	420	+33

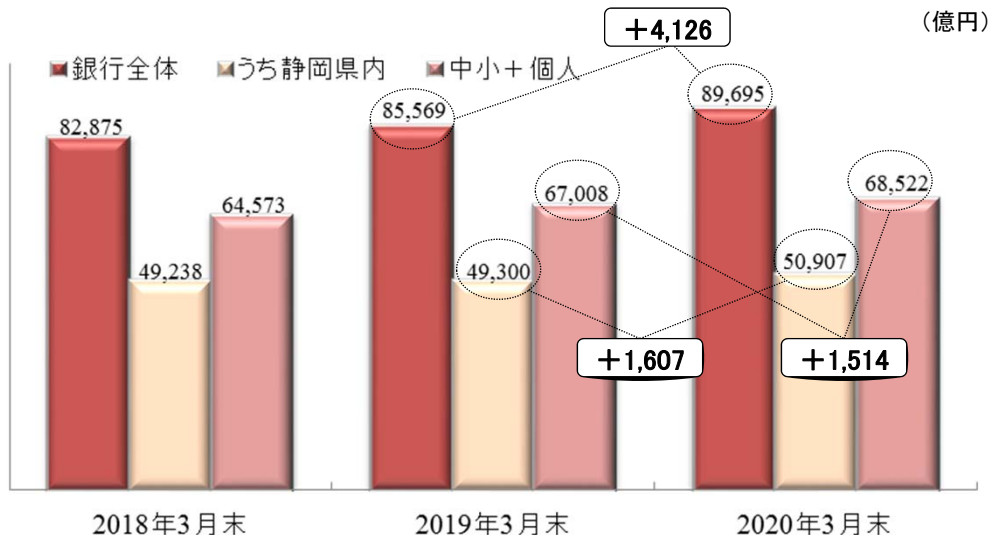
(億円)

【静岡銀行単体】	2019年度実績 (A)	2020年度予想 ※ (B)	前年度比
			(B)-(A)
業務粗利益	1,310	1,410	+100
資金利益	1,069	1,129	+60
役務取引等利益	156	173	+17
特定取引利益	6	9	+3
その他業務利益	79	99	+20
(うち国債等債券関係損益)	(39)	(48)	(+9)
経費 (△)	791	847	+56
一般貸倒引当金繰入額 (△)	4	11	+7
業務純益	515	552	+37
臨時損益	△50	△37	+13
経常利益	465	515	+50
当期純利益	334	360	+26
与信関係費用 (△)	87	130	+43

※ 2020年度の業績予想は、新型コロナウイルス感染症による影響等について、現時点で想定される事象を考慮し算出しております。  
なお、業績修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

# 【ご参考】貸出金の状況（未残）

## 貸出金残高(未残)の推移



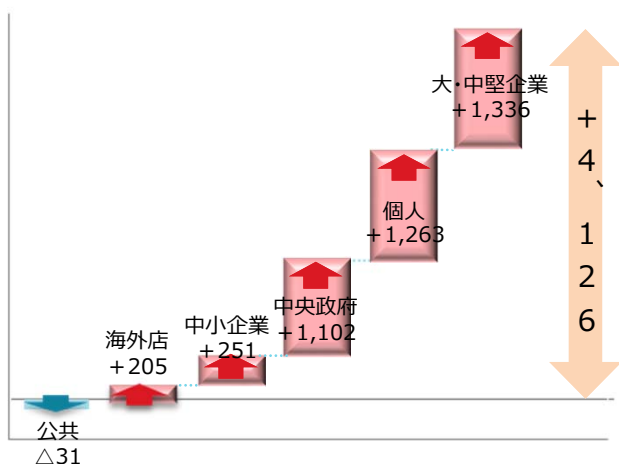
●2020年3月末の貸出金残高(未残)は、89,695億円と前期末比+4,126億円(年率+4.8%)の増加となりました。

貸出金残高(未残)増加の主な内訳は以下のとおり

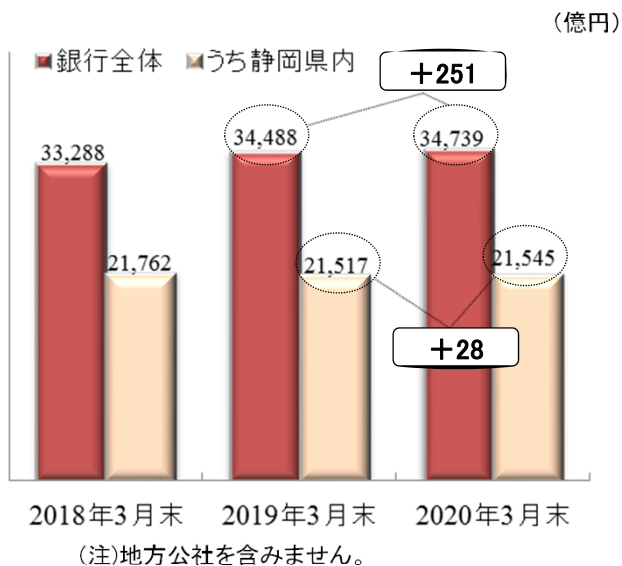
- ・大・中堅企業向け + 1,336億円(年率+8.9%)
- ・個人向け + 1,263億円(年率+3.9%)
- ・中小企業向け + 251億円(年率+0.7%)
- ・海外店 + 205億円(年率+9.2%)

## 企業規模別 貸出金残高(未残)の増減

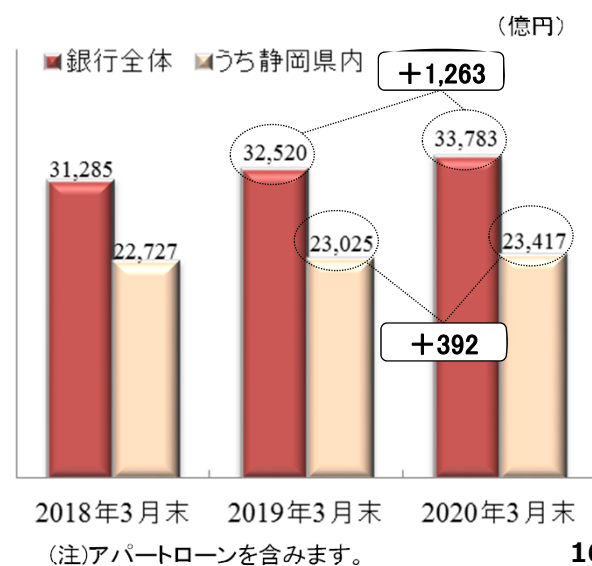
【貸出金増減額内訳(前期末比)】 (億円)



## うち中小企業向け貸出金残高(未残)の推移

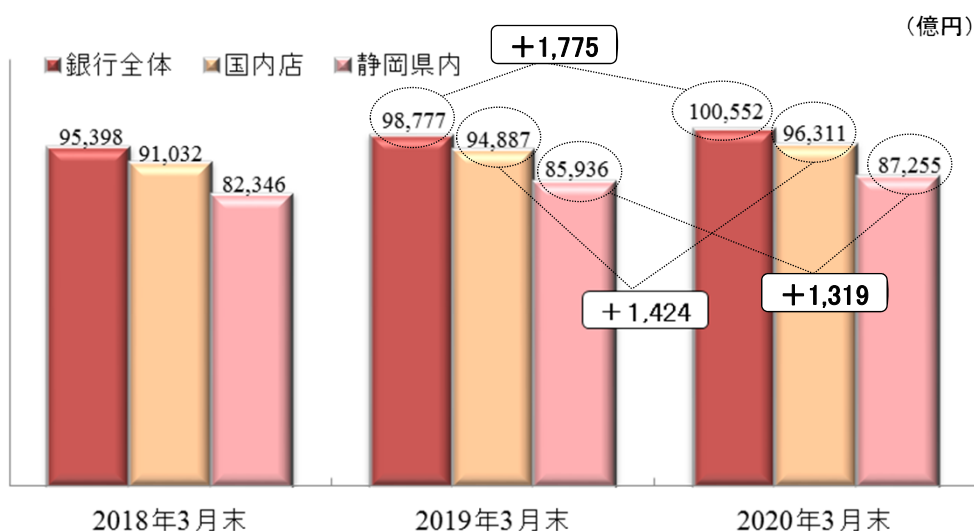


## うち個人向け貸出金残高(未残)の推移



# 【ご参考】預金の状況（未残）

## 預金残高(未残)の推移



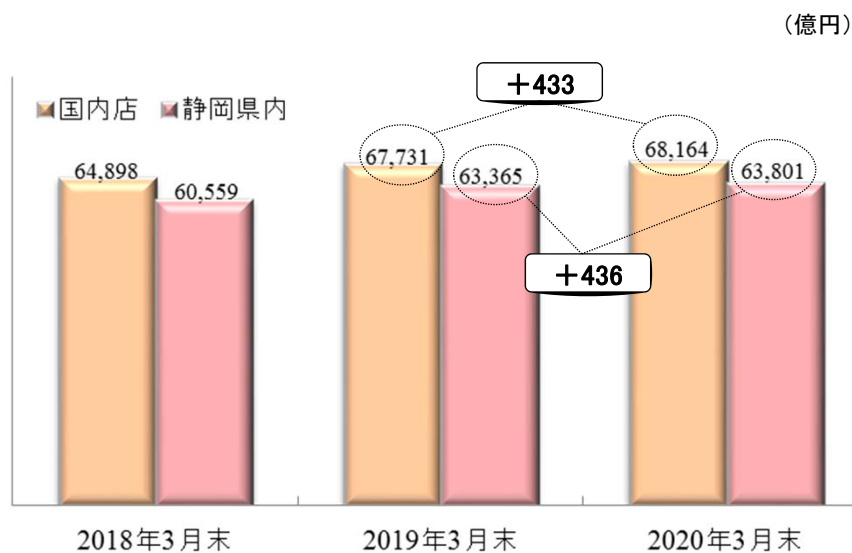
●2020年3月末の預金残高(未残)は100,552億円と前期末比+1,775億円(年率+1.8%)の増加となりました。

預金残高(未残)増加の主な内訳は以下のとおり

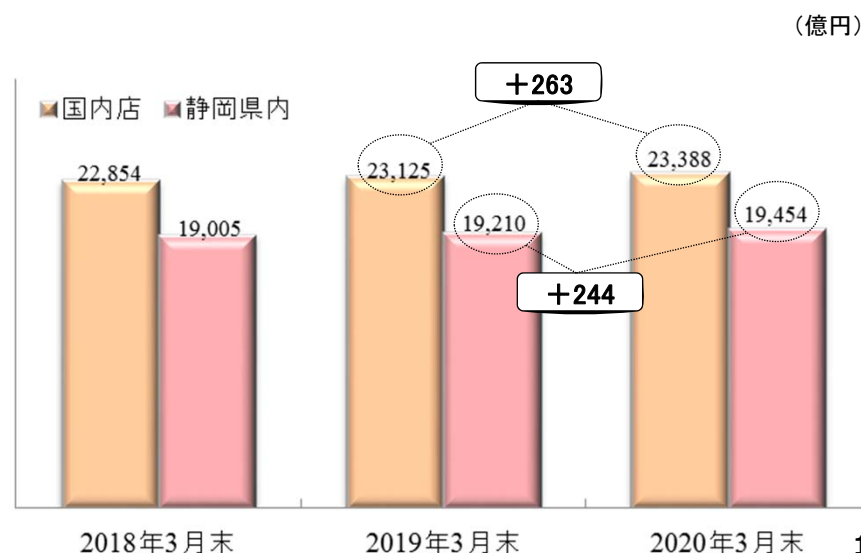
国内営業店※	+ 1,424億円(年率+ 1.5%)
うち静岡県内※	+ 1,319億円(年率+ 1.5%)
うち個人※	+ 433億円(年率+ 0.6%)
うち法人	+ 263億円(年率+ 1.1%)
海外店	+ 571億円(年率+ 39.9%)
東京オフショア	△ 220億円(年率△ 9.0%)

※インターネット支店△1,280億円(年率△22.8%)を含みます。  
(未残4,325億円)

## うち個人預金残高(未残)の推移



## うち法人預金残高(未残)の推移





# 決算データ編



## ＜貸出金の状況＞〔平残ベース〕【単体】

	2018年度			2019年度		
	A	上期 B	下期 C	D	上期 E	下期 F
貸出金	83,369	82,568	84,174	87,401	86,286	88,517
国内店①	81,158	80,312	82,009	85,239	84,088	86,390
一般貸出金（企業向け貸出金） ※1	47,938	47,355	48,525	49,955	49,349	50,561
うち中小企業向け② ※1	33,141	32,664	33,621	34,286	34,061	34,511
公共向け貸出金 ※2	1,461	1,501	1,421	2,319	2,094	2,544
うち中小企業向け（公社等）③	86	100	72	47	46	48
個人向け貸出金④ ※3	31,759	31,456	32,063	32,965	32,645	33,285
（消費者ローン） ※3	31,626	31,325	31,930	32,828	32,508	33,148
海外店	2,211	2,256	2,165	2,162	2,198	2,127
うち中小企業向け②+③	33,227	32,764	33,693	34,333	34,107	34,559
うち中小企業等⑤=②+③+④	64,986	64,220	65,756	67,298	66,752	67,844
中小企業等貸出金比率⑤/①	80.07%	79.96%	80.18%	78.95%	79.38%	78.53%

(億円)

D-A	増減	
	E-B	F-C
4,032	3,718	4,343
4,081	3,776	4,381
2,017	1,994	2,036
1,145	1,397	890
858	593	1,123
△ 39	△ 54	△ 24
1,206	1,189	1,222
1,202	1,183	1,218
△ 49	△ 58	△ 38
1,106	1,343	866
2,312	2,532	2,088
△ 1.12%	△ 0.58%	△ 1.65%

### 【静岡県内の貸出金】

	2018年度			2019年度		
	A	上期 B	下期 C	D	上期 E	下期 F
静岡県内の貸出金	48,592	48,513	48,671	50,063	49,563	50,562
一般貸出金（企業向け貸出金） ※1	24,382	24,340	24,424	24,625	24,462	24,788
うち中小企業向け⑥ ※1	21,082	21,064	21,100	21,137	21,042	21,231
公共向け貸出金 ※2	1,445	1,478	1,412	2,312	2,086	2,537
うち中小企業向け（公社等）⑦	70	77	63	39	38	41
個人向け貸出金⑧ ※3	22,765	22,695	22,835	23,126	23,015	23,237
（消費者ローン） ※3	22,616	22,548	22,685	22,975	22,864	23,086
うち中小企業向け⑥+⑦	21,152	21,141	21,163	21,176	21,080	21,272
うち中小企業等⑥+⑦+⑧	43,917	43,836	43,998	44,302	44,095	44,509

(億円)

D-A	増減	
	E-B	F-C
1,471	1,050	1,891
243	122	364
55	△ 22	131
867	608	1,125
△ 31	△ 39	△ 22
361	320	402
359	316	401
24	△ 61	109
385	259	511

※1. 「一般貸出金（企業向け貸出金）」および「うち中小企業向け」には事業性個人貸出金を含んでおります。

※2. 「公共向け貸出金」には、中央政府向け貸出金を含んでおります。

※3. 「個人向け貸出金」および「消費者ローン」には、アパートローンを含んでおります。



## ＜貸出金の状況＞〔末残ベース〕【単体】

	2019年3月末 A	2019年9月末 B	2020年3月末 C	(億円)	
				2019年3月末比 C-A	2019年9月末比 C-B
貸出金	85,569	87,877	89,695	4,126	1,818
国内店①	83,337	85,928	87,258	3,921	1,330
一般貸出金（企業向け貸出金） ※1	49,463	50,297	51,050	1,587	753
うち中小企業向け② ※1	34,488	34,596	34,739	251	143
公共向け貸出金 ※2	1,354	2,579	2,425	1,071	△ 154
うち中小企業向け（公社等）③	45	46	28	△ 17	△ 18
個人向け貸出金④ ※3	32,520	33,052	33,783	1,263	731
（消費者ローン） ※3	32,386	32,911	33,648	1,262	737
海外店	2,232	1,949	2,437	205	488
うち中小企業向け②+③	34,533	34,642	34,767	234	125
うち中小企業等⑤=②+③+④	67,053	67,694	68,550	1,497	856
中小企業等貸出金比率⑤/①	80.46%	78.77%	78.56%	△ 1.90%	△ 0.21%

### 【静岡県内の貸出金】

	2019年3月末 A	2019年9月末 B	2020年3月末 C	(億円)	
				2019年3月末比 C-A	2019年9月末比 C-B
静岡県内の貸出金	49,300	50,474	50,907	1,607	433
一般貸出金（企業向け貸出金） ※1	24,928	24,694	25,071	143	377
うち中小企業向け⑥ ※1	21,517	21,257	21,545	28	288
公共向け貸出金 ※2	1,347	2,572	2,419	1,072	△ 153
うち中小企業向け（公社等）⑦	37	39	22	△ 15	△ 17
個人向け貸出金⑧ ※3	23,025	23,208	23,417	392	209
（消費者ローン） ※3	22,877	23,053	23,268	391	215
うち中小企業向け⑥+⑦	21,554	21,296	21,567	13	271
うち中小企業等⑥+⑦+⑧	44,579	44,504	44,984	405	480

※1. 「一般貸出金（企業向け貸出金）」および「うち中小企業向け」には事業性個人貸出金を含んでおります。

※2. 「公共向け貸出金」には、中央政府向け貸出金を含んでおります。

※3. 「個人向け貸出金」および「消費者ローン」には、アパートローンを含んでおります。

## ＜有価証券の状況＞ 【単体】

### 有価証券ポートフォリオ

	2019年3月末		2020年3月末	
		構成比率(%)		構成比率(%)
有価証券	14,140	100.0	16,609	100.0
国債	501	3.6	642	3.9
地方債	897	6.3	1,203	7.2
社債	3,572	25.3	3,601	21.7
株式	3,977	28.1	3,454	20.8
その他	5,193	36.7	7,709	46.4
うち外貨債券	2,856	20.2	4,820	29.0
うち投資信託	1,416	10.0	1,776	10.7

(億円)

2019年3月末比	
	構成比率(%)
	—
	0.3
	0.9
	△ 3.6
	△ 7.3
	9.7
	8.8
	0.7

### 有価証券評価損益

	2019年3月末	2020年3月末
その他有価証券	2,715	2,173
株式	2,618	2,115
債券	59	35
その他(外債、投信等)	38	23

(億円)

2019年3月末比	
	△ 542
	△ 503
	△ 24
	△ 15

※「その他有価証券」とは、有価証券のうち、売買目的有価証券、満期保有目的の債券、子会社株式及び関連会社株式を除いたものをいいます。

日経平均株価	21,205.81 円	18,917.01 円
--------	-------------	-------------

△ 2,288.80 円
--------------

### 減損処理による影響

(億円)

減損基準		損益への影響
●時価のある株式・債券 時価が簿価に比べ30%以上下落したもの	(△)	17.9
●時価のない株式等 実質価額が簿価に比べ30%以上下落したもの	(△)	1.5
合 計	(△)	19.4

## <預金・預り資産の状況> 【単体】

### 預金の状況（末残）

	2019年3月末	2019年9月末	2020年3月末	(億円)	
	A	B	C	2019年3月末比 C-A	2019年9月末比 C-B
預金	98,777	99,382	100,552	1,775	1,170
国内営業店預金	94,887	95,175	96,311	1,424	1,136
うち個人預金	67,731	68,044	68,164	433	120
うち法人預金	23,125	23,377	23,388	263	11
静岡県内預金	85,936	85,710	87,255	1,319	1,545
うち個人預金	63,365	63,690	63,801	436	111
うち法人預金	19,210	19,194	19,454	244	260
譲渡性預金	1,195	2,096	1,431	236	△ 665
合計	99,972	101,478	101,983	2,011	505

### 個人預り資産の状況（末残）

	2019年3月末	2019年9月末	2020年3月末	(億円)	
	A	B	C	2019年3月末比 C-A	2019年9月末比 C-B
個人預り資産残高（銀行本体）	77,152	77,468	77,467	315	△ 1
円貨預金	67,517	67,836	67,960	443	124
譲渡性預金	—	—	—	—	—
外貨預金	214	209	204	△ 10	△ 5
投資信託	324	348	307	△ 17	△ 41
公共債	488	437	412	△ 76	△ 25
個人年金保険	8,609	8,638	8,584	△ 25	△ 54
静銀フィード証券株の個人預り資産	4,420	4,445	3,982	△ 438	△ 463
静銀フィード証券株を含む個人預り資産	81,572	81,913	81,449	△ 123	△ 464
うち円貨預金・譲渡性預金除き	14,055	14,077	13,489	△ 566	△ 588

## &lt;2020年3月末の自己査定結果、金融再生法開示債権、リスク管理債権&gt; 【単体】

- ・総与信に占める金融再生法開示基準による不良債権の割合1.01%（部分直接償却を実施した場合の総与信に占める割合0.94%）
- ・貸出金に占めるリスク管理債権の割合1.02%（部分直接償却を実施した場合の貸出金に占める割合0.95%）

(億円)

自己査定における債務者区分		自己査定分類区分（対象：貸出金等与信関連債権）				担保・保証等による保全額	引当額	保全率	金融再生法開示債権		リスク管理債権
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				対象：要管理債権は貸出金のみ (その他は貸出金等与信関連債権)	うち私募債	
破綻先 33 <16>		27 <10>	6	- (2)	- (17)	98	78	100.0%	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 176 <113>		破綻先債権 33 <16>
実質破綻先 143 <97>		95 <49>	48	- (13)	- (46)				-		延滞債権
破綻懸念先 607 <607>		422 <422>	109	76 (98)		434	98	87.5%	危険債権 607 <607>		749 <703>
要注意先	要管理先 157	7	150			要管理先の保全額 78	10	56.3%	要管理債権		3カ月以上延滞債権 6
						要管理先のうち要管理債権に対する保全額 64	9	53.2%	(貸出金のみ) 138		
	要管理先以外の要注意先 7,831 7,674					要管理先以外の要注意先保全額 14	1	79.4%	正常債権		合計 920 <857>
正常先 82,083		82,083					67				260
合計 90,697 <90,634>		非分類合計 84,564 <84,501>	Ⅱ分類合計 6,057	Ⅲ分類合計 76 (113)	Ⅳ分類合計 - (63)		合計 395		合計 90,957 <90,894>		260

- ※1. 貸出金等与信関連債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金、クレジットカード未収金  
 2. 自己査定分類区分における（ ）内は分類額に対する引当額です。破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当しております。  
 3. 当行は部分直接償却は実施していませんが、実施した場合の与信残高を〈 〉内に記載しております。部分直接償却～Ⅵ分類相当額 63億円  
 4. 要注意先については、当該先の与信残高から保証協会保証・預金担保等（優良担保・優良保証）を控除した額をすべてⅡ分類としております。  
 5. 正常先については、国・地公体向けの非区分債権が含まれております。  
 6. 金融再生法開示債権には、時価評価をした銀行保証付私募債が含まれております。

## ＜債務者区分の遷移状況（残高ベース）＞ 【単体】

【2019年3月～2020年3月】

(億円)

		当初残高 A	2020年3月末							デフォルト額	デフォルト率	個別貸倒引	繰入率
			正常先	要注意先	要管理先	破綻懸念先 B	実質破綻先 C	破綻先 D	その他	B+C+D E	E/A	当金繰入額 F	F/A
2019 年 3 月 末	正常先	78,666	74,415	1,836	13	26	28	5	2,343	59	0.07%	18	0.02%
	要注意先	7,268	783	6,092	15	139	26	13	200	178	2.44%	41	0.56%
	要管理先	184	4	9	125	14	3	0	29	17	9.23%	5	2.71%
	破綻懸念先	598	4	37	1	464	34	15	43				
	実質破綻先	115	1	5	0	3	60	4	42				
	破綻先	43	-	7	-	-	-	5	31				

【2018年3月～2019年3月】

(億円)

		当初残高 A	2019年3月末							デフォルト額	デフォルト率	個別貸倒引	繰入率
			正常先	要注意先	要管理先	破綻懸念先 B	実質破綻先 C	破綻先 D	その他	B+C+D E	E/A	当金繰入額 F	F/A
2018 年 3 月 末	正常先	75,904	72,380	1,408	37	11	32	4	2,032	47	0.06%	12	0.01%
	要注意先	7,347	1,024	5,923	35	111	29	13	212	153	2.08%	34	0.46%
	要管理先	147	10	12	112	6	1	1	5	8	5.44%	2	1.36%
	破綻懸念先	651	4	45	4	481	30	17	70				
	実質破綻先	113	1	7	0	4	48	13	40				
	破綻先	40	-	6	-	1	-	6	27				

- ※ 1. 計上基準：与信残高は2018年3月末、2019年3月末の残高を使用し、2019年3月末、2020年3月末までの間の与信額の増減は考慮していません。  
2. その他については2019年3月末および2020年3月末時点で取引解消、オフバランス化しているものを計上しています。